

## 5. 統計資料

### 広報関係

・平成8年度国際協力キャンペーン実施概要	21
・平成8年度国際協力市民講座実施概要	22
・北陸支部ニューズレター（北陸JICA発国際協力）提供先一覧	23
・JICA北陸支部所蔵ビデオ等一覧	24
・JICA北陸支部所蔵パネル一覧	29
・平成8年度JICAパネル利用状況一覧	30
・平成8年度石川県「国際協力を考えるヤングフォーラム」実施概要	31
・平成8年度富山県「国際協力を考えるヤングフォーラム」実施概要	32
・平成8年度福井県「国際協力を考えるヤングフォーラム」実施概要	32
・平成8年度北陸支部「高校生エッセイコンテスト」結果一覧	33
・平成8年度北陸支部「中学生エッセイコンテスト」結果一覧	34
・国際協力関連定期刊行誌（支部受領分）一覧	35

### 青年海外協力隊関係

・青年海外協力隊募集説明会への年度別参集者の推移（北陸3県）	36
・青年海外協力隊年度別応募者の推移（北陸3県）	37
・年度別青年海外協力隊員の合格者の推移（北陸3県）	38
・青年海外協力隊員派遣実績（北陸3県）	39
・青年海外協力隊員国別派遣実績（北陸3県）	40
・青年海外協力隊員現職状況（北陸3県）	41
・青年海外協力隊員の身分措置状況（北陸3県）	43
・青年海外協力隊帰国隊員の進路状況（北陸3県）	43

### 研修員受入関係

・平成8年度北陸支部研修員受入実績概要（継続）	44
・平成8年度北陸支部研修員受入実績概要（新規）	45
・移住者子弟技術研修員受入実績	46

### 青年招へい関係

・青年招へい事業北陸3県年度別受入実績一覧	47
・青年招へい事業国・分野別受入実績一覧	49
・平成8年度北陸3県の青年招へい事業受入日程	54

### 海外開発青年関係

・日系社会青年ボランティアの実績推移	60
・日系社会青年ボランティア説明会参加者推移	60

### 高等学校国際教育研究会関係

・高校教師海外研修派遣実績（北陸3県）	61
・高等学校国際教育研究会活動状況（北陸3県）	62

### 地方自治体職員等国際協力実務研修関係

・地方自治体職員等国際協力実務研修への参加実績	63
・地方自治体職員等国際協力実務研修地方開催分実績概要	64

### 派遣専門家OB関係

・北陸3県JICA派遣専門家OB会活動概要	65
・石川県JICA派遣専門家OB会員寄稿等の支部保管分資料一覧	66
・石川県JICA派遣専門家OB・現地活動パネル一覧	67
・福井県JICA派遣専門家OB・現地活動パネル一覧	68

CONTENTS

1. Introduction ..... 1
2. Theoretical Framework ..... 5
3. Methodology ..... 10
4. Data Collection ..... 15
5. Results ..... 20
6. Discussion ..... 25
7. Conclusion ..... 30

REFERENCES

1. Smith, J. (2010). The impact of globalization on the economy. Journal of Economic Surveys, 24(1), 1-50.
2. Jones, A. (2011). Globalization and the environment. Environmental Economics, 32(1), 1-15.
3. Brown, C. (2012). The effects of trade liberalization on income inequality. World Development, 40(1), 1-12.
4. White, D. (2013). Globalization and labor market flexibility. Journal of International Trade and Economics, 1(1), 1-10.
5. Black, E. (2014). The role of institutions in economic development. Annual Review of Political Science, 17(1), 1-25.
6. Green, F. (2015). Globalization and the future of work. International Labour Review, 54(1), 1-18.
7. Hall, P. (2016). The impact of digital technology on the labor market. Journal of Economic Perspectives, 30(1), 1-20.
8. Kim, S. (2017). Globalization and the environment: A review of the literature. Environmental Economics and Policy, 19(1), 1-15.
9. Lee, J. (2018). The effects of trade liberalization on income inequality: A meta-analysis. World Development, 105(1), 1-12.
10. Taylor, M. (2019). Globalization and labor market flexibility: A review of the literature. Journal of International Trade and Economics, 2(1), 1-10.

APPENDIX

1. Appendix A: Data sources ..... 1
2. Appendix B: Descriptive statistics ..... 5
3. Appendix C: Regression results ..... 10
4. Appendix D: Robustness checks ..... 15
5. Appendix E: Additional analyses ..... 20

INDEX

1. Introduction ..... 1
2. Theoretical Framework ..... 5
3. Methodology ..... 10
4. Data Collection ..... 15
5. Results ..... 20
6. Discussion ..... 25
7. Conclusion ..... 30
8. References ..... 35
9. Appendix ..... 40
10. Index ..... 45

11. Bibliography ..... 50
12. Glossary ..... 55
13. Acknowledgements ..... 60
14. Author's note ..... 65
15. Contact information ..... 70

## 平成 8 年度 国際協力キャンペーン実施概要

行事名	実施時期	実施場所	対象者 (参加人数)	共催・後援等	講師等
(富山県) 国際協力フェスティバル in とやま	平成 8 年 9 月 25 日 (水)	インテック 明治生命ビル スカイホール	富山県民 (300)	(財) とやま国際センター 国際交流基金 (後援) 富山県 富山県教育委員会	「パプアニューギニア伝統音楽と踊りのタペ」 (演奏者：カイオオジ文化グループ)  ・講演 和泉隆一(国際開発ジャーナル社) 「国際協力機関への就職について」 ワークショッップ 朝比奈裕子・土肥和美 (とやま国際理解研究会) 「国際交流に必要な心がまえ」
(石川県) ワールドコスゴープ 9 6 地球市民フェスティバル	平成 8 年 11 月 15 日 (金) ~ 24 日 (日)	石川県国際交流 センター	石川県民 (12,340)	石川県 (財) 石川県国際交流協会 (後援) 自治省 国際交流基金アジアセンター (財) 自治体国際化協会 (財) 日本国際連合協会	・青年海外協力隊パネライカッション ・JICA 派遣専門家セミナー ・JOCV 帰国報告会・説明会 ・民族衣装試着体験 ・記念講演 ・自治体国際化セミナー ・探日本海芸能祭・パフォーマンス ・アジア映画上映 ・世界文化理解講座 ・パネル展
(福井県) 9 6 国際交流 ジャンボリー・イン福井	平成 8 年 10 月 19 日 (土) ~ 20 日 (日)	福井県国際交流 会館	福井県民 (11,000)	福井県 (財) 福井県国際交流協会 国際交流関係団体連絡会 (財) 日本国際協力センター 開発教育協議会 (後援) 福井新聞社 NHK 福井放送局 福井放送 福井テレビ FM 福井 福井ケーブルテレビ	・記念講演 ・パネルディスカッション ・パフォーマンス ・開発教育地域セミナー ・文化交流講座 ・国際交流/協力団体紹介 ・ごちやませ世界村 (テント村) ・パネル展

## 平成 8 年度 国際協力市民講座実施概要

行事名	実施月日	実施場所	対象等		共催・後援等	講座内容 (演題・講師等)
			区分	人数		
福井 「国際協力」 市民講座 (全12回)	平成 9 年 1 月 9 日～ 3 月 27 日 (毎週木曜日)	福井県国際交流 会館 第 3 会議室	一般	毎回 30 名	(財) 福井県国際交流協会	第 1 回 川岸幸男 (福井県JICA派遣専門家OB会事務局長)
	18:00～ 20:00					第 5 回 佐々木豊 (北陸支部長) 「海外援助 (国際協力) はなぜ必要か?」
						第 12 回 藤木典生 (福井県JICA派遣専門家OB会代表幹事) 「国際協力の現状と課題」
						第 2 回 菱木勤治 (ジェトロ福井貿易情報センター所長) 「国際協力で役立つ国際経済の基礎知識」
						第 3・7・11 回 田村太郎 (多文化共生センター事務局長) 「地域国際化とボランティア 多文化共生社会をめざして」
						第 4・6・8・9・10 回 宮内泰介 (福井県立大学) 「南北問題と環境問題 エビ、ヤシ、熱帯林を通して考える」

送付先	富山県	石川県	福井県	小計
派遣中専門家	5	7	2	14
派遣中JOCV・調整員	23	33	20	76
派遣中日系社会青年ボランティア				1
JOCV留守家族	22	31	20	73
JICA派遣専門家OB	43	49	21	113
JOCVOB	59	67	45	171
県国際協力担当課	10	10	10	30
市町村国際協力担当課	40	35	34	109
県国際交流協会	20	25	20	65
市国際交流協会(各5)	富山市、高岡市、氷見市、 金沢市、小松市、 武生市、勝山市、鯖江市、福井市			45
NGO	13	34	25	78
マスコミ				46
県立・市立図書館	(県10×1・20×3、市20×4)			150
3県高校				169
3県小中学校	328	378	275	981
3県高国教会長				3
広報関係	国際交流ラウンジ 国際交流嶺南センター 名古屋国際交流センター 海外日系人協会			5 10 1 1
研修員受入先	金工大 富山県工業技術センター 石川県立総合看護専門学校			1 4 4
青年招へい受入団体	石川県ユースホステル協会 小松青年会議所 富山県世界青年友の会			1 1 1
富山県JOCV育てる会会長				1
石川県JOCV支援する会会長				1
JICE	広報部・研修管理部・国際交流部			3
国際協力出版会				3
国際交流プラザ				1
JICA本部・国内機関				155
原稿執筆者				5
支部スタッフ				10
計				2332

	タイトル	内容	備考	製作年	製作
パネル	「支部所蔵パネル一覧」参照				
ビデオ	「支部所蔵ビデオ一覧」参照				
16ミリ	地球の明日を見つめてーJICAは今ー わが青春のコスタリカ 青春のハーベストー海外開発青年創設 紹介ー 南風ーJICAの移住事業は今ー バン格拉デシユの大地に 光と風の大地で(改訂版) この人々ともに(2本) 颯よ大瀑布をのぼれ 海外協力の現場から	JICA事業紹介  南米各国で活躍する開発青年を紹介  移住事業紹介ビデオ  JOCV事業紹介ビデオ JOCV事業紹介ビデオ JOCV(養殖・生態調査) JOCV 保守・操作編/水産編/土木建築編 /保健衛生編/教育文化編/スポーツ編/農 林編 各1本	21分  30分  45分  16分 50分、NHK特集 各30分	1990  1991  1980	ワールドビデオ
スライド	人を育てる技術協力 人造りの総合的アプローチ ープロジェクト方式技術協力ー モンゴル リベリア	技術移転についての総合的解説 プロジェクト方式技術協力の紹介 モンゴル紹介スライド リベリア紹介スライド	35枚、内容が堅い 33枚、内容は専門的 39枚、「モンゴル友好女性の会」撮影 18枚、 浦山JOCVOGの写真から製作	1995 1995 1995 1995	企画JICA 国際開発シヤ社 企画JICA 国際開発シヤ社 支部 支部
CHP	石川県専門家OB会 もっと知ろうODA	インドネシア5、マレーシア6、ケニア2、 パキスタン11、熱帯の落日6、バンダラテ シユ8、タイ3、グアアチマラ18枚 日本の国際協力の要点を紹介	全59枚 24枚組		支部 支部 1993 JICA広報課

番号	タイトル	内容・備考	分	年	製作者
JICA一般					
J-1-1~2	地球の明日を見つめて —JICAは今—	プロ技/JOCV/個別派遣専門家	21	1990	ワイス・ トゥ・ワン
J-1-3	地球の明日を見つめて	ダイジェスト版	15	1990	同上
J-1-4	FOR THE FUTURE OF THE EARTH ~JICA NOW ~	英語版	21	1991	
J-2	JICA24時間	(改訂版) プロ技/専門家/研修員/青年招へい/JOCV /開発青年/移住	20	1982	電通
J-3-1~2	OSAKA発 地球市民の国際協力				大阪TV
J-4-1~2	JICA最前線	プロ技(タイ)	25	1992	NHKエ
J-4-3	FRONT LINE OF JICA	英語版	22	1992	
J-5-1~2	技術協力40年 人づくり国づくり心のふれあい	ODA40周年・JICA20周年記念 国際協力の歴史: 研修員/青招/シニア専/開発調査/プロ技/JOCV	17	1994	NHKエ
J-6	JICA設立20周年記念式典 はばたけ、明日へ!	式典記録ビデオ ダイジェスト5分・本編65分	70	1994	
J-7-1~2	JICA医療協力最前線	ネパール・ケニア・タイのプロジェクト	35	1994	NHKエ
J-8	約束 —アフリカ水と緑—	(アニメ) プロ技(植林)/専門家	16	1987	桜映画社
J-9	OIC世界を結ぶゆいま〜る	沖縄国際センター(OIC)設立10周年 OIC業務紹介	10	1996	OIC
J-10	世界に扉を開けて(総合編)	自治体対象。国際協力の意義とJICAとの連携事例。	18	1996	
J-11	世界に扉を開けて(国内事業編)	自治体実務者対象。連携方法・手続き。	24	1996	
J-12	世界に扉を開けて(海外事業編)	個別専門家派遣事業、プロ技協力	33	1996	
J-13	それぞれの地平線 国際協力は、今...	一般対象:プロ技/JOCV(ナレーション:中嶋朋子)	24	1996	日本 シネセル
青年海外協力隊					
協-1	鯉よ大瀑布をのぼれ	NHK特集 養殖・生態調査	50	1988	NHK
協-3-1~3	海外協力の現場から	保守・操作編	32	1988	ワグネル プロダクション
協-3-4~5	海外協力の現場から	水産編	32	1988	同上
協-3-6~7	海外協力の現場から	農林編	33	1988	同上
協-3-8~9	海外協力の現場から	土木建築編	30	1990	同上
協-3-10	海外協力の現場から	保健衛生編	30	1990	同上
協-3-11	海外協力の現場から	教育文化編	30	1990	同上
協-3-12~14	海外協力の現場から	スポーツ編	30	1990	同上
協-4	我ら地球人	フィリピン隊員の洗濯板普及とタンギニアの緑のプロジェクト	25	1988	NHKエ
協-5-1	この人々と共に				
協-5-2	TOGETHER	上記英語版			
協-6	自立発展という名の木を植えよう —国際協力の現場から—				
協-7-1~2	ヒマラヤの赤い自転車	小泉今日子主演映画	120	1992	
協-8	途上国のあした、世界でこんには 「クルマはほくらで走ります」	ケニア	30	1974	TBS
協-9-1~2	青年海外協力隊 いい関係編	隊員募集 TVCM用スポット	15秒		

協-10-13	青年海外協力隊		15		
協-11-13	青春の大地	音楽：坂本龍一 ルーナー：森本レオ	20		
協-12	青年海外協力隊員の社会保険関係の取扱				
協-13	心をつなぐ地球人 -30周年を迎えた青年海外協力隊-	協力隊の概要・歴史	10	1995	
協-14	ネパールの神々に遭った娘たち	フジテレビ「ト・キ・メ・ト日本人」看護婦	23	1974	フジTV
協-15-12	バングラデシュの大地に		45	1980	
協-16	お米の森に童謡が聞こえる	日テレ「世界にかける橋」幼稚園教諭	25	1981	日本TV
協-17	若い力 (東南アジア編)		30	1971	毎日映画社
協-18	バオバブの繁る大地で	日テレ「あすの世界と日本」タンザニア	50	1986	日本TV
協-19	舞台はアフリカ青春賛歌		50	1988	TV朝日
協-20	わが青春のラテンアメリカ				
協-21-12	アンデスの嶺のもとで	日テレ「世界にかける橋」ボリビアへの医療協力	35	1982	日本TV
協-22	青年海外協力隊 発足30周年記念式典	式典・レセプション	150	1996	
協-22	あざやかなシニアたち ～途上国に新たな人生を～	シニアボランティア		1996	毎日映画社
移住					
移-1	青春のハーベスト -海外開発青年制度紹介-	南米各国で活躍する開発青年を紹介	30	1991	ワールドビデオ
移-2	ビバ！ラテンワールド'92 -海外開発青年の現地生活-	ブラジル			
移-3	南風 -JICAの移住事業は今-				
移-4	LANDS ON YOUR CHOICE -よりよき明日をめざして-	カナダ・オーストラリア移住紹介映画 合併編	17		
派遣事業部					
派-1	シニア-協力専門家紹介	「モニク・ワイト」「イブニング」「東京ワールドビジネスサテライト」	30		NHK ワールドTV
派-2	シニア-協力専門家派遣事業 「豊かな経験を途上国に」		30	1993	
研修事業部					
研-1	21世紀への友情 -アセアン青年招へい事業-		30		桜映画社
研-2	ふれあい -ホームステイによる国際交流-		31		桜映画社
研-3	Memorable Encounters -Toward Friendship and Understanding-	英語版	20		
研-4	ひろがれ！友情の輪 -青年招へい事業-	1万人目のフィリピン医師・農業研究員ホームステイ/総裁の比喩	20	1993	
JICA投融資					
投-1-1	海外事業へのチャレンジ JICAの投融資制度	林業開発編：日本バラウッド (株)	20	1991	
投-1-2	海外事業へのチャレンジ JICAの投融資制度	林業開発編：日本バラウッド (株)	30	1991	
投-1-3	海外事業へのチャレンジ JICAの投融資制度	社会開発編：福岡地所 (株)	30	1991	
投-1-4	海外事業へのチャレンジ JICAの投融資制度	鉱工業開発編：横浜ゴム (株)	30	1991	
投-1-5	海外事業へのチャレンジ JICAの投融資制度	農業開発編：はこねフローリスト	30	1991	



投-1-5	海外事業へのチャレンジ JICAの投融資制度		30	1991	
国際協力総合研修所					
総研-1	開発と環境 ー緑と水と大地、そして人間ー				
総研-2	国総研設立10周年シンポ「日本の国際協力が今問われるもの」		90		
総研-3-1 ~2	私たちのビデオレポート ~国際協力の現場から~	フィリピン・マレーシアの専門家/シニア専/JOCV	27	1994	電通
総研-3-3	私たちのビデオレポート ~国際協力の現場から~	JOCVカット版	19	1994	電通
国際緊急援助隊					
JDR-1	世界への貢献 ー国際緊急援助隊・JDRー		21	1994	
外務省					
外-1	脅迫! その時、あなたは…		21	1993	
外-2-1~2	地球号SOS	(アニメ) 地球環境問題	20	1992	桜映画社
外-3	開発途上国ってどんな国? ー小さな友情から大きな夢へー	(アニメ) 専門家/JOCV	20	1990	日本視聴覚教材センター
外-4	子どもたちの未来のために ーポリオ根絶をめざしてー	バングラデシュ	23	1996	日本テレビ
アジア					
亜-1	ミナ笑顔	(アニメ) マレーシアの識字教育 (声 アカハ・ファン)	16		アシア・アジア文化センター
亜-2	アジアのうねり	在日外国人としてのフィリピン人研修生とフィリピン/NGO	20	1992	APIC
亜-3-1~2	ベトナム・川川のほとりで カレン村のお母さん女性の役割	(ガイドブック付) WID 開発教育教材		1995	大阪国際交流センター
亜-4	都市と水	フィリピン水資源開発 (財)国際開発高等教育機構	23	1992	桜映画社
亜-5	忘れられた子供たち	フィリピン・スカベンジャー	102	1995	オフィス・フォー
アフリカ					
A-1	この手で未来を ーケニアの女たちー		27	1992	
A-2	アフリカ大好き!	(ガイドブック付) 巧み7農村の少女の日常	20	1994	
北陸支部オリジナル等					
支-1-1~2	国際協力フォーラム	パネルディスカッション編	160	1992	
支-1-3~4	国際協力フォーラム	記念講演編	120	1992	
支-2-1~4	ともに生きて学ぶ		60	1994	MRO
支-2-5	ともに生きて学ぶ	上記ダイジェスト版	27	1994	
支-3	土曜フォーラム「国際協力あ らたなる時代への提言」		75	1994	NHK
支-4	子どもバビリオン (はくらのジャングル大冒険)	水野専門家の家族		1990	NHK
支-5	ドキュメント日本人	エチオピア・水野専門家		1979	フジTV
支-6	「ニカラグアの老人ホーム」	矢部協力隊隊員ビデオレポート	30	1994	
支-7	安全な飲み水を求めて				
支-8	私の国・私の村 バングラデシュ				
支-9-1~2	金沢ビデオマップ				
支-10-1~2	金沢 四季のファンタジー				
支-11-1~2	金沢 技と芸のファンタジー				

支-12	神々の国への国際協力・ 県高校生ネパール体験			1994	新潟TV
支-13	テレビ金沢得配便	矢部JOCVOB出演	15	1995	金沢TV
支-14-1-3	オンコセルカ症1980	近藤専門家参加プロジェクト 8ミリのダビング		1995	
支-15-1-2	グアテマラ・アンティグア	8ミリのダビング		1995	
支-16-1-2	マヤ遺跡	8ミリのダビング		1995	
支-17-1-2	石川発情熱地球人 途上国で汗 を流す青年海外協力隊員	ビデオレポートを編集	16	1995	支部
支-17-3	石川発情熱地球人 途上国で汗 を流す青年海外協力隊員	ロングバージョン	18	1995	
支-18	ネパールダンス	JAPAN TENT '94			
支-19	モンゴル紹介	モンゴル語 モンゴル音楽・モンゴル相撲			
支-20	地球にやさしい石川県人 ～いしかわの青年海外協力隊～	4/14～5/12放映 5分スポット 5本 石川県JOCV	25	1996	TV金沢
支-21	地球にやさしい石川県人 ～いしかわの青年海外協力隊～	上記を1本に編集 支部長インタビュー/OB会/支援する会/留守家族会/ 駒ヶ根訓練所	25	1996	TV金沢
支-22-1-2	福井発!地球人	96.10.19～11.16放送		1996	福井放送
支-23-1-2	地球にやさしい石川県人 ～いしかわの青年海外協力隊～	96.10.21～11.18 放送 1～5話ダイジェスト	25	1996	TV金沢
ニュース 特集 その他					
N-1	ビッグモンガ「汗と援助と日本人」	埼玉・広島・北海道・栃木JOCV隊員/JVC	40?	?	TBS
N-2	JICAへの期待	92.9.8 テレレポート6		1992	MRO
N-3	ニュースプラス1金沢	92.10.31			
N-4	石川テレビ「スーパータイム」他	92.9.28～ JICA北陸支部開設・国際協力フォーラム		1992	
N-5	北陸支部開設関連ニュース			1992	
N-6	国際協力を考える	10.31放映 笹原忠義「月間ニュース」		1992	MRO
N-7	国際協力フォーラム	「スーパータイム」			石川TV
N-8	エッセイコンテスト募集	93.3放映 CM用15秒スポット		1993	
N-9	協力隊現職派遣制度	5/8 スーパータイム		1993	石川TV
N-10	ともに生きる世界	7/28放映 駒ヶ根訓練所	30	1993	MRO
N-11	協力隊募集説明会	11/1放映 テレレポート6	30	1993	MRO
N-12	国際協力ウィーク	1/13放映 テレレポート6		1994	MRO
N-13	フォトコンパネル展	石川TV・NHK昼のニュース			
N-14	緊急援助物資を送る	JKニュースONE話題の人			NHK
N-15	JOCV石川県表敬他	JOCV石川県表敬/MRO「街だより人だより」青招ワレバン		1995	
N-16	失意の楽園 —ドミニカ移民40年の軌跡—	3/28放映	30	1996	石川TV

管理番号	パネル名	種別	枚数	サイズ	製作年	備考
J1 -001~013	JICA事業説明	文字	13	B1	H5	
-014~	JICA事業説明(改訂版)	〃	13	〃	H8	
環 -001~010	環境対策・保全プロジェクト	〃	10	〃	H5	
専 -001~012	災害(地震・干ばつ)、難民医療活動	文字 写真	2	全紙	H6	文字2 写真10
専石 -001~012	国際協力専門家活動風景:石川出身	〃	9	〃	〃	
専福 -001~009	国際協力専門家活動風景:福井出身	〃	9	〃	〃	
協 -001~005	JOCV事業説明	文字	5	全紙	H5	
-006~015	同上	〃	10	B1	H7	
協訓 -001~004	JOCV派遣前訓練風景	写真	4	全紙	H5,6	
協ニ -001~014	国際フォトニュース	文字	2	A2 B2	H8	A2・2枚 B2・12枚
協石 -001~002-94	石川県出身JOCV派遣実績	〃	2	B1	H5,6	
-003~006-94	JICA北陸支部・石川県OB会活動	写真	4	全紙	〃	
-007~068-94	石川県出身JOCVOB活動風景	〃	58	〃	〃	
-069 -94	石川県出身JOCV派遣実績	文字	1	B1	H6	
-001~007-95	石川県出身JOCVOB活動風景	写真	7	全紙	H7	
-001~023-96	〃	〃	23	〃	H8	
協富 -001~020-94	富山県出身JOCVOB活動風景	〃	20	〃	H6	富山県OB会 貸出中
-021 -94	富山県出身JOCV派遣実績	文字	1	〃	〃	〃
-022~027-94	富山県出身JOCVOB活動風景	写真	6	〃	〃	〃
-001~006-95	〃	〃	6	〃	H7	〃
-001~016-96	〃	〃	16	〃	H8	〃
協福 -001~002-94	JOCV事業説明・福井県派遣実績	文字	2	B1	H6	福井県OB会 貸出中
-003~018-94	福井県出身JOCVOB活動風景	写真	3	全紙	〃	〃
-019 -94	福井県出身JOCV派遣実績	文字	1	〃	〃	〃
-001~004-95	福井県出身JOCVOB活動風景	写真	4	〃	H7	〃
-001~009-96	〃	〃	9	〃	H8	〃
開青 -001~020	海外開発青年事業説明	文字	20	〃	H5	
青招 -001~006	青年招へい事業	写真	6	〃	H6	
研 -001	JICA北陸支部受入研修員	〃	1	〃	〃	
フ -001~038	国際協力フォトコンテスト 入選作	〃	38	大B2 小B3	H4	大18 小20
-039~076	〃	〃	38	〃	H5	大18 小20
-077~115	〃	〃	39	〃	H6	大18 小21
-116~151	〃	〃	36	〃	H7	大16 小20
-116~151	〃	〃	36	〃	H8	大18 小18

## 資料7

## 平成8年度 JICAパネル利用状況一覧

開催日	行事名	利用者(主催等)	開催場所	パネル種類
H18.5.26	ASPAC金沢記念 フェスティバル ASIAN AVENUE	(社)金沢青年会議所	金沢市中央公園	JICA事業紹介(2) JOCV現地活動紹介(2) フォトコンテスト(11)
5.27~6.30	国際協力パネル展	(財)とやま国際センター	とやま国際センター	フォトコンテスト(42)
7.18~29	国際協力パネル展	星ヶ岡牧場	星ヶ岡牧場	フォトコンテスト(6)
7.28	駅西ホコテン祭	JICA	金沢パークビル	JICA事業紹介(2) フォトコンテスト(10)
8.7	JAPAN TENT in KANAZAWA	JAPAN TENT実行委員会	金沢市中央公園	JICA事業紹介(2)
9.2~6	文化祭展示	金沢西高国際交流委員会	金沢西高等学校	フォトコンテスト(10)
9.18~10.1	国際協力パネル展	井波町	井波町文化センター	JOCV事業説明(4) フォトコンテスト(10)
9.28~29	学校祭展示	石川県立工業高校	石川県立工業高校	JOCVフォトニュース(2) フォトコンテスト(10)
10.5~6	アジア交流まつり	JICA	金沢市役所	JICA事業紹介(2) JOCV事業説明(5) フォトコンテスト(10)
10.15~31	国民文化祭展示	井波町	井波町文化センター	フォトコンテスト(35)
10.19~20	国際交流ジャポリー・イン福井	JICA	福井県国際交流会館	JICA事業紹介(4) JICA派遣専門家活動紹介(6)
10.19~20	石川県農林漁業祭	石川県JOCV支援する会	石川県地場産物展示館	JOCV現地活動紹介(8)
10.22~11.5	社会科授業	金沢市立中央小学校	金沢市立中央小学校	JICA事業紹介(2) JOCV現地活動紹介(3)
11.15~24	ワールドスコープ'96 地球市民フェスティバル	JICA	石川県国際交流センター	JICA事業紹介(2) JICA派遣専門家活動紹介(4) JOCV事業説明(4) JOCV現地活動紹介(4) フォトコンテスト(10)
H19.1.27~2.7	生徒会パネル展	金沢市立緑中学校生徒会	金沢市立緑中学校	JOCVフォトニュース(2) フォトコンテスト(38)
2.6~8	青年海外協力隊パネル展	ふるさと21青年塾	田鶴浜町ふるさと交流センター	JOCV現地活動紹介(20)
2.10~15	国際協力パネル展	庄川町立庄川中学校	庄川町立庄川中学校	JOCV事業説明(10) フォトコンテスト(10)
2.21	国際交流特別セミナー	金沢西高等学校	金沢西高等学校	JOCV現地活動紹介(10)
3.5・12	ボランティア大学	金沢市	長町研修館	JICA派遣専門家活動紹介(5)
3.10~31	青年海外協力隊パネル展	JICA	3県	JOCV事業説明(5) JOCV現地活動紹介(30)

## 平成8年度 「国際協力を考えるヤングフォーラム」実施概要 (石川県分)

実施月日	実施場所 担当教諭	対象等		主催	講師等	備考
		区分	人数			
平成8年 10月24日 (木)	金沢辰巳丘高等学校 柳橋 教諭	1年生	300名	(財) 石川県国際交流協会 金沢辰巳丘高等学校 石川県高等学校国際教育研究協議会	*講師 本田淳也 (JOCVOB) シアマーン交流員 (石川県国際交流協会) *その他主催者側参加 JICA北陸支部 小野寺担当	*講演 「ハヤ、そして2年半ぶりの日本へ」 (本田) 「視野を広げ、コミュニケーションをしよう」 (シアマーン)
11月30日 (土)	金沢市立緑中学校 米山 教諭	1・2年生	200名	(財) 石川県国際交流協会 金沢市立緑中学校	*講師 本田淳也 (JOCVOB) クライアーン交流員 (石川県国際交流協会) *その他主催者側参加 JICA北陸支部 小野寺担当	*講演 「ハヤ、そして2年半ぶりの日本へ」 (本田) 「国際交流ってなに?」(クライアーン)
平成9年 1月10日 (金)	小松高等学校 西田正彰 教頭	1年生 3クラス	120名	(財) 石川県国際交流協会 小松高等学校 石川県高等学校国際教育研究協議会	*講師 牧島恵 (JOCVOB) 甘交流員 (石川県国際交流協会) *その他主催者側参加 JICA北陸支部 小野寺担当	*講演 「ジヤカの衣食住について」(牧島) 「韓国の衣食住について」(甘)
2月21日 (金)	遊学館高校	1年生	384名	(財) 石川県国際交流協会 遊学館高等学校 石川県高等学校国際教育研究協議会	*講師 水野美樹 (JOCVOB) スミス交流員 (石川県国際交流協会) *その他主催者側参加 JICA北陸支部 小野寺担当	*講演
3月14日 (金)	寺井高等学校	1・2年生	594名	(財) 石川県国際交流協会 寺井高等学校 石川県高等学校国際教育研究協議会	*講師 水野美樹 (JOCVOB) クライアーン交流員 (石川県国際交流協会) *その他主催者側参加 JICA北陸支部 小野寺担当	*講演

平成8年度 「国際協力を考えるヤングフォーラム」実施概要（富山県分）

実施月日	実施場所 担当教諭	対象等		共催等	講師	備考
		区分	人数			
平成8年 7月11日 (木)	高岡市立五位中学校	2年生 4クラス	120名	*共催 高岡市立五位中学校 富山県青年海外協力隊OB会 *後援 (財)とやま国際センター	*講師 辻林英高 (JOCVOB) *主催者側参加 JTCA北陸支部 小野寺担当	*プログラム 13:00~13:05 校長挨拶 13:05~13:35 ビデオ上映 13:35~14:00 講演 (辻林)

平成8年度 「国際協力を考えるヤングフォーラム」実施概要（福井県分）

実施月日	実施場所 担当教諭	対象等		共催	後援	備考
		区分	人数			
平成8年 5月18日 (土)	丸岡町立丸岡中学校		30名	(財) 福井県国際交流協会	福井県教育委員会 福井県青少年団体連絡協議会 NHK福井放送局 福井新聞社 FBC福井放送 福井テレビ	*プログラム ~00:30 アイスブレイク ~02:00 ワークショップ 「貿易ゲーム」またはロールプレイ ~02:30 まとめプログラム
5月21日 (火)	敦賀気比高等学校		80名	同上	同上	同上

		各 事 項		
応募総数 (応募校数)	905点	19校		
支部による 後援・協力依頼先	後援依頼；富山県、石川県、福井県 3県教育委員会 協力依頼；3県高等学校国際教育研究会・協議会、3県内市町村教育委員会 3県高等学校長 (171校)			
	氏 名 (学 年)	学 校 名		
入 選	尾山 山香里 (2)	石川県立金沢西高校		
努力賞	高岡 教代 (1)	富山県立高岡南高校		
	西村 加奈江 (3)	福井県立美方高校		
	原田 絹代 (3)	福井県立美方高校		
奨励賞	田中 桜子 (1)	富山県立高岡南高校		
	宮本 幸子 (1)	富山県立高岡南高校		
	大崎 真奈美 (1)	金沢大学教育学部附属高校		
	出島 香苗 (1)	金沢大学教育学部附属高校		
	尾田 怜子 (1)	金沢大学教育学部附属高校		
	八尾 香苗 (2)	石川県立金沢商業高校		
	鷲田 裕子 (2)	石川県立金沢商業高校		
	浅野 晃 (2)	石川県立金沢商業高校		
	魚谷 朋美 (3)	石川県立小松工業高校		
	前田 明子 (1)	福井県立武生東高校		
	支部特別賞	霜上幹子 (1)	富山県立高岡南高等学校	
		鈴木一弘 (1)	富山県立高岡南高等学校	
		古国府明 (1)	富山県立高岡南高等学校	
高橋 良一 (1)		金沢大学教育学部附属高校		
平井 雅章 (1)		石川県立七尾農業高校		
平賀 真紀 (2)		石川県立金沢北陵高校		
新谷 華代 (3)		石川県立門前高校		
安宅 良平 (2)		石川県立泉丘高校		
仲本 彩 (1)		福井県立武生東高校		
八木 宏樹 (2)		福井県立敦賀工業高校		
	齋藤 奈央子 (1)	福井県立武生高校		
学校賞 (校長名)	富山県立高岡南高等学校 (稲田 哲夫) 石川県立金沢西高等学校 (中村 八平) 金沢大学教育学部附属高等学校 (清水 康也) 石川県立金沢商業高等学校 (加藤 義彦) 石川県立七尾農業高等学校 (大蔵 捷直) 福井県立武生東高等学校 (山田 義章) 福井県立美方高等学校 (矢尾 正次郎)			
グループ単位で 応募した先生名	氏 名		学 校 名	
	今井 和愛	教諭	石川県立金沢西高校	
	荒木 重治	教諭	金沢大学教育学部附属高校	
	菊池 政則	教諭	富山県立高岡南高校	
	金牧 廣	教諭	福井県立武生東高校	
	館農 稔子	教諭	石川県立金沢商業高校	
	松井 元雄	教諭	石川県立七尾農業高校	
	中川 昇	教諭	福井県立美方高校	
	平山 みのり	教諭	石川県立金沢北陵高校	
	赤星 公司	教諭	福井県立敦賀工業高校	

資料10 北陸支部 中学生エッセイコンテスト'96 結果一覧表

北陸支部

		各 事 項		
応募総数 (応募校数)		306点		24校
後援・協力依頼先		富山県教育委員会 石川県教育委員会 福井県教育委員会		
入選受賞者	氏 名 (学年)		学 校 名	
	林 久美子 (2)		新湊市立奈古中学校	
佳作受賞者	氏 名 (学年)		学 校 名	
	朱亀 典昭 (2)		小矢部市立蟹谷中学校	
支部長賞受賞者一覧	氏 名 (学年)		学 校 名	
	綾部 祥子 (2)		金沢市立鳴和中学校	
	古村 啓樹 (2)		高岡市立中田中学校	
JOCA会長賞受賞者一覧	氏 名 (学年)		学 校 名	
	増田 朋子 (3)		福井市立川西中学校	
学校賞受賞校一覧	学 校 名		校 長 名	
	高岡市立五位中学校		松澤 潤之助	
	富山市立月岡中学校		加藤 政義	
グループ単位で応募した先生名	氏 名		学 校 名	
	矢満田 静江		高岡市立五位中学校	
	渡辺 紀代美		富山市立月岡中学校	
	日向 正志		松任市立北星中学校	
	米山 千幸		金沢市立緑中学校	
エッセイコンテスト新聞等掲載一覧	日 付	掲載新聞名 掲載雑誌名	種 類	記事内容
	掲載なし			

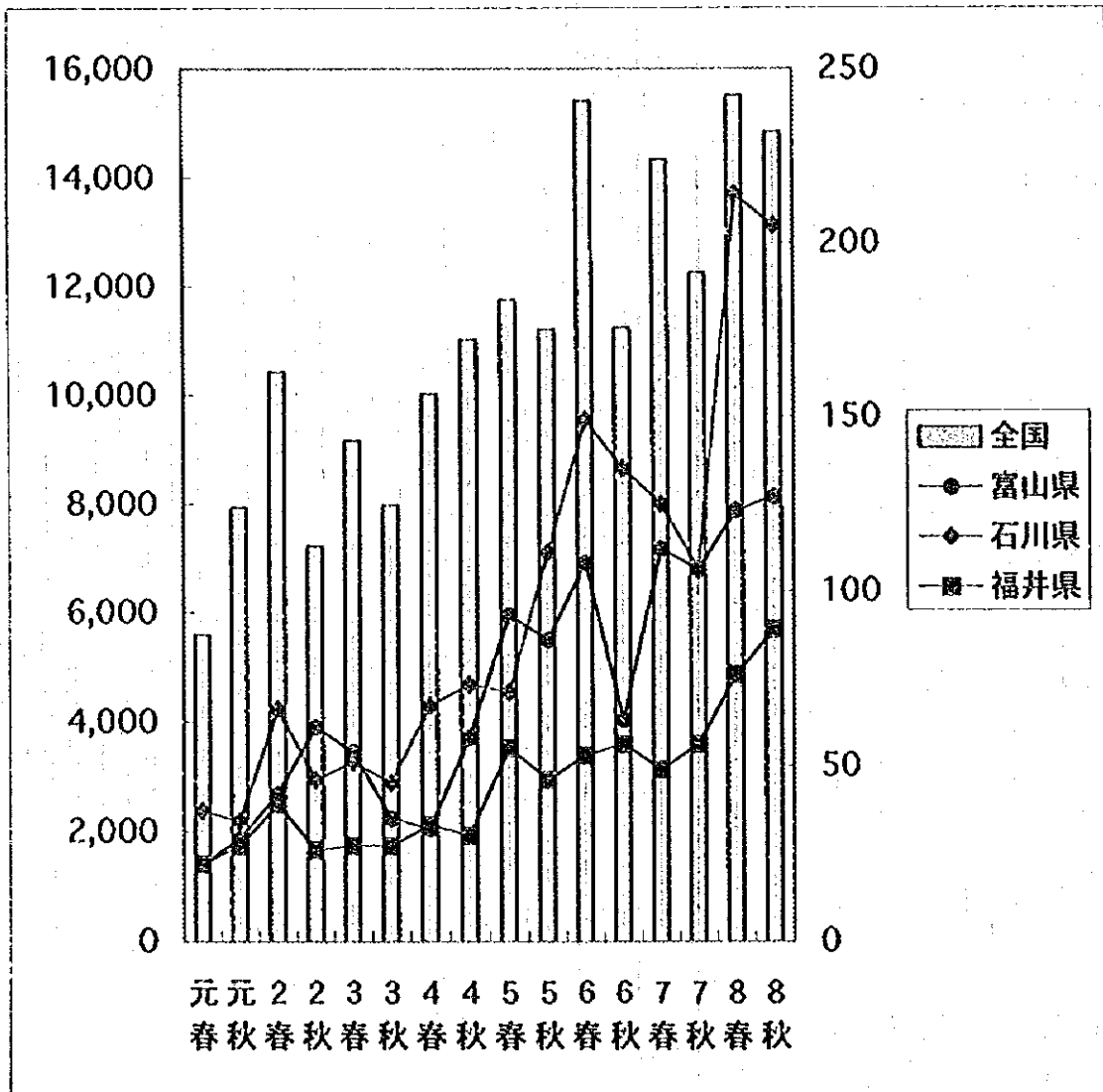


番号	雑誌名	総部数	配布数	発行形態	担当
1	国際協力	50	37	月刊	総務部広報課
2	クロスロード	25	16	月刊	青年海外協力隊事務局
3	KAIGAI IJU	30	19	隔月	移住事業部
4	移住家族	20	19	月刊	(社) 日本海外移住家族会連合会
5	JICA JDR NEWS	50	22	年2回	国際緊急援助隊事務局
6	JICAサテライト	50	47	隔月	総務部広報課
7	DEAR FRIENDS	10	8	年2回	研修事業部青年招へい課
8	JICA NEWS LETTER	25	18	隔月	総務部広報課
9	世界の動き	20	15	月刊	編集；外務省 発行；世界の動き社
10	国際開発ジャーナル	5	4	月刊	国際開発ジャーナル社
12	国際協力プラザ	12	11	月刊	国際協力推進協会
13	EXPERT	10	7	年4回	派遣事業部
14	我が国の政府開発援助 ODA白書（日本語）	40	37	年1回	(財) 国際協力推進協会
15	我が国の政府開発援助 ODA白書（英語）	5	3	年1回	(財) 国際協力推進協会
16	国際協力事業団年報 （日本語）	350	295	年1回	総務部広報課
17	国際協力事業団年報 （英・仏・西）	各5	各3	年1回	総務部広報課

資料12

青年海外協力隊年度別参集者推移

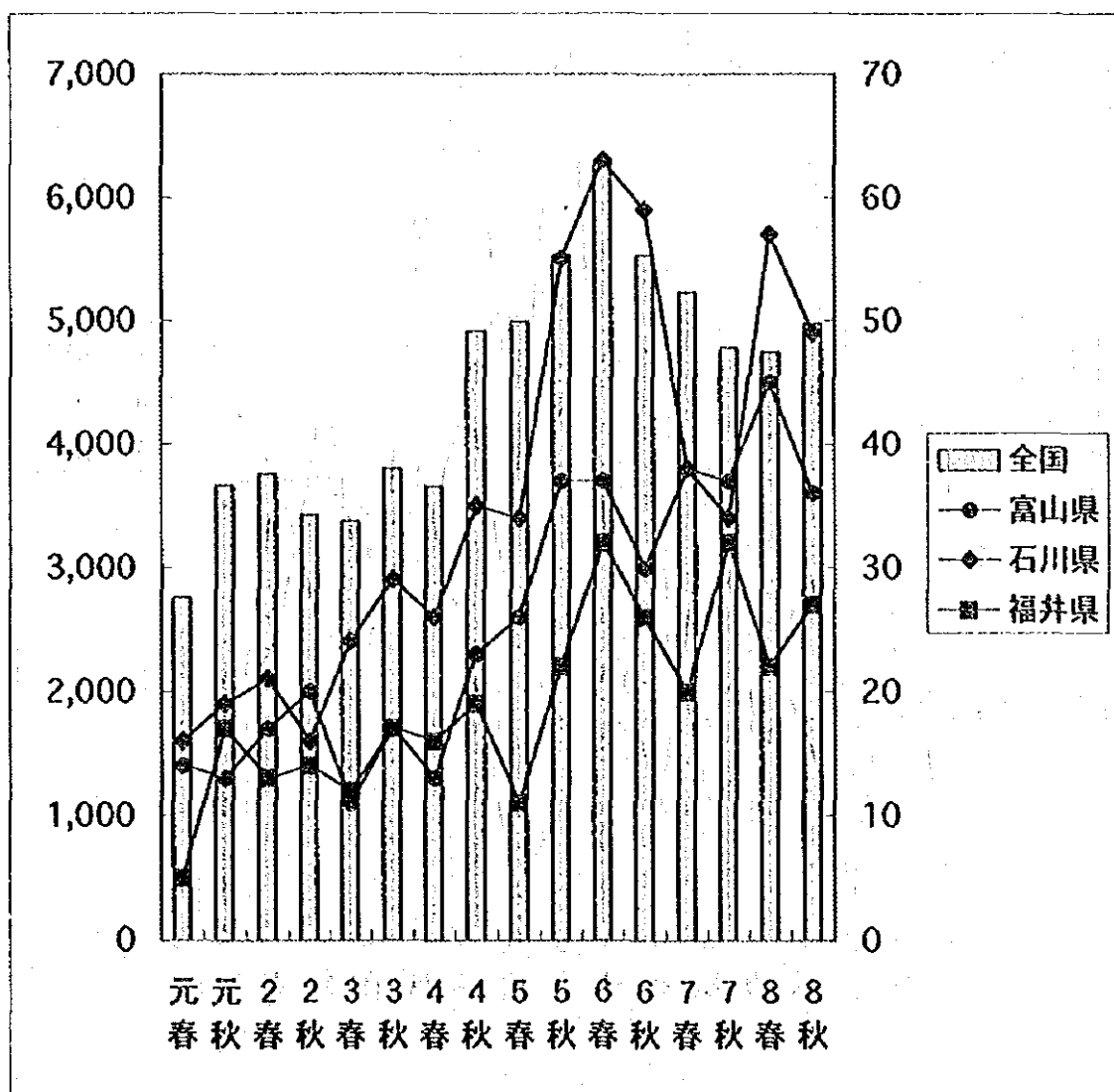
募集時期	全国	富山県	石川県	福井県	3県合計
元春	5,591	22	37	22	81
元秋	7,924	29	34	27	90
2春	10,424	42	66	39	147
2秋	7,219	61	46	26	133
3春	9,160	54	51	27	132
3秋	7,971	35	45	27	107
4春	10,016	32	67	33	132
4秋	11,015	58	73	30	161
5春	11,753	93	71	55	219
5秋	11,203	86	111	46	243
6春	15,411	108	149	53	310
6秋	11,234	63	135	56	254
7春	14,335	112	125	49	286
7秋	12,251	106	106	56	268
8春	15,503	123	214	76	413
8秋	14,842	127	205	89	421



資料13

青年海外協力隊年度別応募者推移

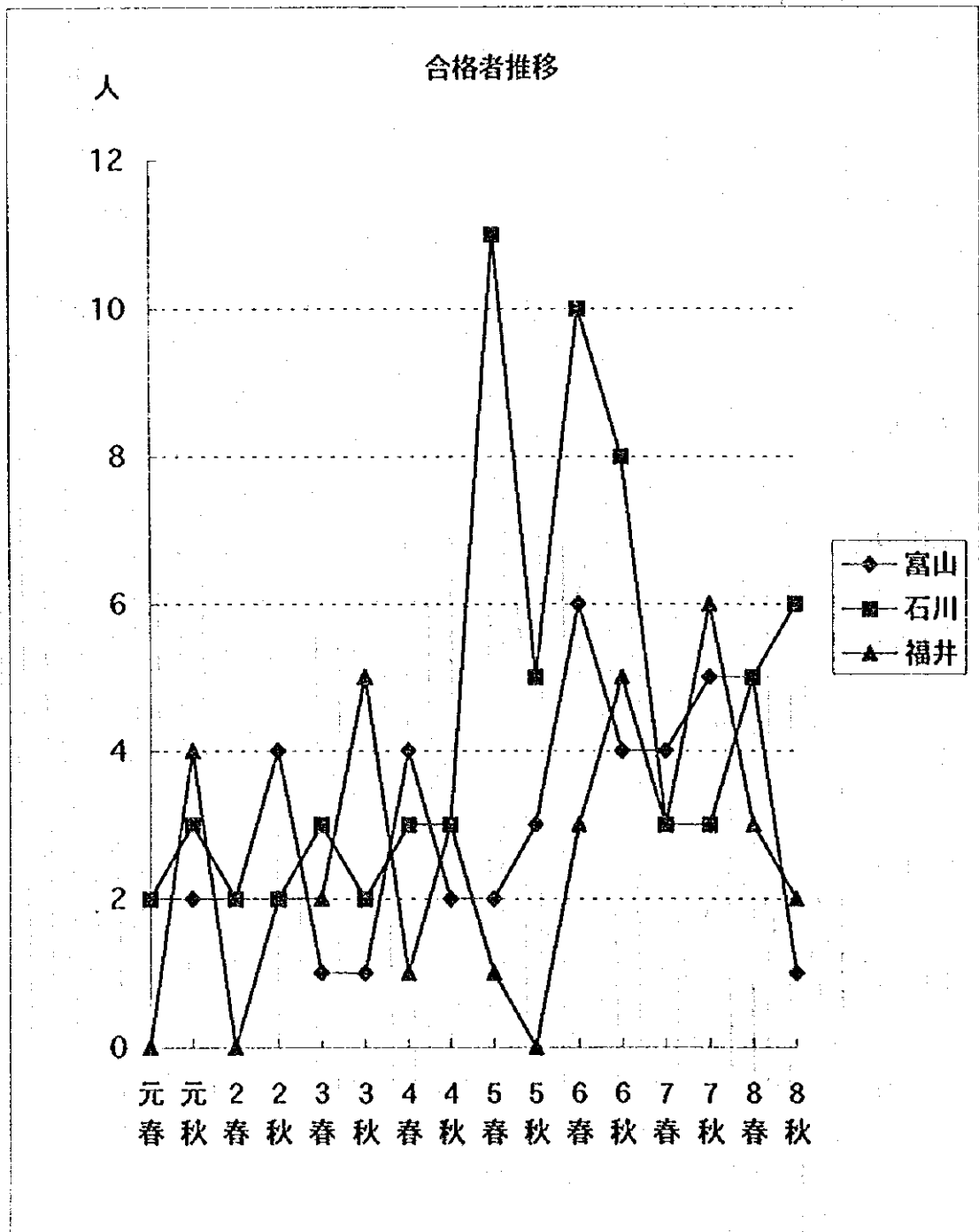
募集時期	全国	富山県	石川県	福井県	3県合計
元春	2,757	14	16	5	35
元秋	3,665	13	19	17	49
2春	3,759	17	21	13	51
2秋	3,424	20	16	14	50
3春	3,376	11	24	12	47
3秋	3,800	17	29	17	63
4春	3,653	13	26	16	55
4秋	4,914	23	35	19	77
5春	4,993	26	34	11	71
5秋	5,531	37	55	22	114
6春	6,301	37	63	32	132
6秋	5,529	30	59	26	115
7春	5,230	38	38	20	96
7秋	4,778	37	34	32	103
8春	4,745	45	57	22	124
8秋	4,971	36	49	27	112



資料14

青年海外協力隊合格者数推移(人)

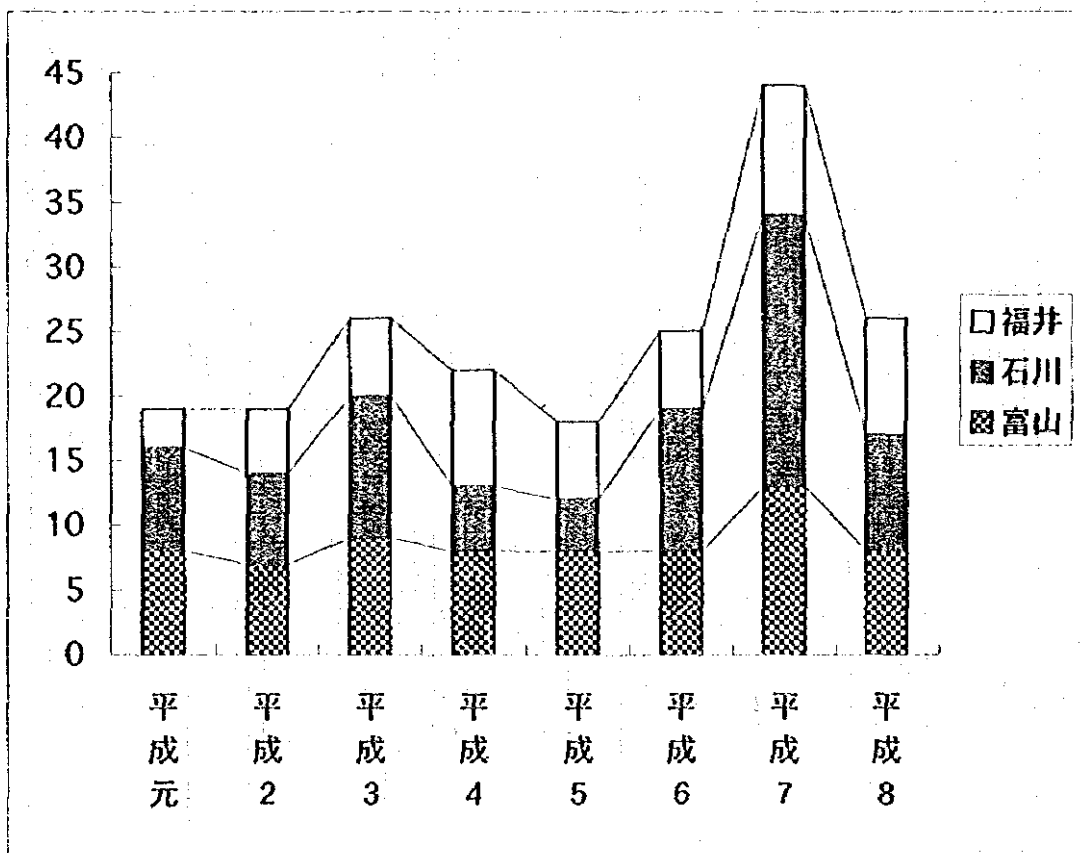
	元春	元秋	2春	2秋	3春	3秋	4春	4秋	5春	5秋	6春	6秋	7春	7秋	8春	8秋	合計
富山	2	2	2	4	1	1	4	2	2	3	6	4	4	5	5	1	47
石川	2	3	2	2	3	2	3	3	11	5	10	8	3	3	5	6	65
福井	0	4	0	2	2	5	1	3	1	0	3	5	3	6	3	2	38



資料15

青年海外協力隊北陸3県派遣実績（平成9年3月現在）

県名	昭40～63	平成元	平成2	平成3	平成4	平成5	平成6	平成7	平成8	合計
富山	88	8	7	9	8	8	8	13	8	157
石川	81	8	7	11	5	4	11	21	9	157
福井	63	3	5	6	9	6	6	10	9	117
合計	232	19	19	26	22	18	25	44	26	431



\*データは一般、短期緊急、シニア、調整員を含む。

	富山県		石川県		福井県		北陸支部合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
<b>&lt;アジア地域&gt;</b>								
インドネシア	9	4	7		7		23	4
カンボジア	1		1				2	
フィリピン	1	1	1				2	
中国	4	2	1	1	2	1	7	4
インドネシア	2		1		2		5	
ラオス	4		8	2	2	1	14	3
マレーシア	8	3	10	3	4	1	22	7
モルディブ	1		2				3	
ネパール	9	4	5	4	8	4	22	12
フィリピン	8	4	3	1	7	1	18	6
スリランカ	1		1	1	3	3	5	4
タイ	3	2	1	1	1		5	3
<b>&lt;中近東&gt;</b>								
シヨリア	3	2			1		4	2
モロッコ	10	2	6		7	1	23	3
シリア	5	2	4	1	1		10	3
チュニジア	1		2	1			3	1
<b>&lt;アフリカ地域&gt;</b>								
エチオピア			5				5	
ガーナ	8	2	4		5	1	17	3
ケニア	7	2	8	1	8	2	23	5
リベリア	1		5	1	1		7	1
マラウイ	9	2	9	4	9	4	27	10
ニジェール	1		2	1	1		4	1
ルワンダ			1		2	1	3	1
セネガル	2	2	3	1			5	3
タンザニア	10	1	7	1	5	1	22	3
ザンビア	9	1	5	2	6		20	3
ジンバブウェ			4	1	2		3	1
コートジボワール			1	1			1	1
<b>&lt;中南米&gt;</b>								
ボリビア	3	2	5	2			8	4
コロンビア			3	2	2	1	5	3
コスタリカ	4	3	1		1	1	6	4
ニカラガ			3				3	
シヤマイカ			2	2	1	1	3	3
ドミニカ共和国	4	3	3	1			7	4
エクアドル					1	1	1	1
エルサルバドル	1	1	1	1	1	1	3	3
グアテマラ	3	2			1		4	2
ホンジュラス	4		5	2	5	1	14	3
パナマ	3	2	5	3	8	4	16	9
ペルー	2		2	1	1		5	1
セントルシア					1		1	
<b>&lt;オセアニア/欧州地域&gt;</b>								
フィンランド	4		2	1	1		7	1
バングラデシュ	1		3		1		5	
トンガ			2	1	2	1	4	2
西ドイツ	2		4	1			6	1
ソロモン諸島	1		1		1		3	
ミクロネシア	2						2	
ウズベキスタン	1						1	
ハンガリー	1		2	1			3	
合計	153	49	152	46	113	32	418	127

資料17 青年海外協力隊現職状況 (総計; 101人)

1997.2月現在

富山県	隊次	派遣国	職種	性別	身分措置	
	1	484	シリア	体操競技	男	職専免
	2	493	ネパール	宅内電話工事	男	特認休暇
	3	511	ネパール	空手	男	有給休職
	4	524	シリア	看護婦(士)	女	派遣法
	5	551	マレーシア	理数科教師	男	職専免
	6	554	マラウイ	自動車整備	男	有給休職
	7	562	フィリピン	電子機器	男	有給休職
	8	564	タンザニア	獣医師	男	職専免
	9	573	タンザニア	農業機械	男	有給休職
	10	574	ガーナ	電話線路	男	特認休暇
	11	601	バングラデシュ	溶接	男	有給休職
	12	603	マレーシア	森林経営	男	職専免
	13	603	マラウイ	無線通信機	男	特認休暇
	14	621	ガーナ	理数科教師	男	派遣法
	15	622	ソロモン諸島	土木施工	男	有給休職
	16	631	ザンビア	自動車整備	男	有給休職
	17	632	モロッコ	土木施工	男	有給休職
	18	011	中国	精密機器	男	有給休職
	19	012	ボリビア	助産婦	女	派遣法
	20	012	バングラデシュ	保健婦(士)	女	職専免
	21	013	インドネシア	電話線路	男	特認休暇
	22	021	モロッコ	土木施工	男	有給休職
	23	022	シリア	獣医師	男	有給休職
	24	031	フィジー	統計	男	派遣法
	25	043	ザンビア	薬剤師	男	派遣法
	26	051	ネパール	室内装飾	女	有給休職
	27	051	タイ	電子機器	男	無給休職
	28	053	ジョルダン	養護	女	派遣法
	29	053	ザンビア	薬剤師	男	有給休職
	30	063	ボリビア	工作機械	男	有給休職
	31	071	ミクロネシア	理数科教師	男	派遣法
	32	072	マラウイ	電子機器	男	無給休職
	33	073	バングラデシュ	電気機器	男	有給休職
	34	081	ネパール	料理	男	有給休職
	35	081	ホンデュラス	電話線路	男	特認休暇

石川県	隊次	派遣国	職種	性別	身分措置	
	1	512	エチオピア	土木設計	男	職専免
	2	514	チュニジア	助産婦	女	特認休暇
	3	531	マレーシア	稲作	男	有給休職
	4	551	ペルー	陸上競技	男	有給休職
	5	551	バングラデシュ	園芸作物	男	有給休職
	6	554	ガーナ	無線通信機	男	特認休暇
	7	564	ケニア	自動車整備	男	有給休職
	8	574	西サモア	通信電力	男	有給休職
	9	582	マレーシア	造園	男	有給休職
	10	591	ネパール	理数科教師	男	職専免
	11	603	コロンビア	野菜	男	職専免
	12	613	ザンビア	鉄道車輛	男	有給休職
	13	621	ガーナ	電話線路	男	特認休暇
	14	622	リベリア	農業機械	男	有給休職

15	633	ルワンダ	通信電力	男	特認休暇
16	011	リベリア	電話交換機	男	特認休暇
17	011	シリア	ハンドボール	男	派遣法
18	021	ザンビア	獣医師	女	派遣法
19	021	コロンビア	理数科教師	女	派遣法
20	021	ケニア	自動車整備	男	有給休職
21	031	コロンビア	日本語教師	女	有給休職
22	031	モロッコ	自動車整備	男	有給休職
23	032	ブータン	電話交換機	男	特認休暇
24	033	トンガ	電気工事	男	派遣法
25	041	バプア・ニューギ	理数科教師	男	有給休職
26	052	ケニア	土木施工	男	派遣法
27	053	ラオス	保健婦(士)	女	派遣法
28	061	セネガル	野菜	男	派遣法
29	063	タンザニア	電話線路	男	特認休暇
30	072	ホンデュラス	医療機器	男	有給休職
31	073	コートジボアール	臨床検査技師	女	有給休職
32	081	ハンガリー	幼稚園教諭	女	有給休職
33	082	マレーシア	養護	男	派遣法
34	082	マレーシア	日本語教師	女	派遣法

福井県

1	502	モロッコ	測量	男	有給休職
2	532	ザンビア	電話線路	男	特認休暇
3	544	ガーナ	土木設計	男	特認休暇
4	551	パラグアイ	体育	男	無給休職
5	572	タンザニア	稲作	男	無給休職
6	573	バングラデシュ	航海術	男	派遣法
7	591	ホンデュラス	小学校教諭	女	有給休職
8	591	パラグアイ	電話線路	男	特認休暇
9	602	ネパール	理数科教師	男	職専免
10	603	トンガ	船舶機関	男	有給休職
11	633	ルワンダ	看護婦(士)	女	派遣法
12	633	ケニア	測量	男	有給休職
13	633	ホンデュラス	農産物加工	男	無給休職
14	021	中国	縫製	男	有給休職
15	022	ケニア	測量	男	有給休職
16	023	モロッコ	電気工事	男	無給休職
17	032	ホンデュラス	電話交換機	男	特認休暇
18	033	エクアドル	栄養士	女	有給休職
19	033	ガーナ	電話線路	男	特認休暇
20	042	バングラデシュ	村落開発普及員	男	有給休職
21	061	バングラデシュ	建築製図	男	有給休職
22	062	ザンビア	無線通信機	男	有給休職
23	063	スリ・ランカ	日本語教師	女	有給休職
24	063	ネパール	電話線路	男	特認休暇
25	071	ジョルダン	システムエンジニア	男	有給休職
26	072	パラグアイ	体育	女	派遣法
27	072	ガーナ	理数科教師	男	有給休職
28	073	ジンバブエ	自動車整備	男	有給休職
29	081	インドネシア	農業土木	男	派遣法
30	081	モロッコ	陶磁器	女	有給休職
31	081	マラウイ	自動車整備	男	有給休職
32	081	セント・ルシア	理数科教師	男	派遣法



資料18

派遣中隊員の身分措置状況

(平成9年2月現在)

出身県	人数	女性	現職参加			退職/その他(学卒等)			
			人数	女性	%	退職	女性	その他	女性
富山県	20	9	6	0	30%	7	5	7	4
石川県	29	11	6	3	21%	12	5	11	3
福井県	20	10	10	3	50%	6	3	4	4
合計	69	30	22	6		25	13	22	11

資料19

帰国隊員の進路状況

(1) 平成7年度(1995.4.1~1996.3.31)

	3県合計			富山県			石川県			福井県		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
前期末進路未決定者	7	2	9	3	1	4	4	0	4	0	1	1
7年度帰国者	12	8	20	5	5	10	3	2	5	4	1	5
総計	19	10	29	8	6	14	7	2	9	4	2	6
現職復帰	3	1	4	2	1	3	1	0	1	0	0	0
就職	2	1	3	0	0	0	2	1	3	0	0	0
進/復学	1	1	2	0	0	0	0	1	1	1	0	1
JOCV関係/専門家等	1	1	2	0	0	0	1	0	1	0	1	1
結婚/その他	7	4	11	3	4	7	1	0	1	3	0	3
小計	14	8	22	5	5	10	5	2	7	4	1	5
年度末進路未決定者	5	2	7	3	1	4	2	0	2	0	1	1

(2) 平成8年度(1996.4.1~1997.2.24現在)

	3県合計			富山県			石川県			福井県		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
前期末進路未決定者	6	2	8	2	2	4	2	0	2	2	0	2
8年度帰国者	14	11	25	6	3	9	4	6	10	4	2	6
総計	20	13	33	8	5	13	6	6	12	6	2	8
現職復帰	5	2	7	1	1	2	1	1	2	3	0	3
就職	7	2	9	3	1	4	1	1	2	3	0	3
進/復学	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
JOCV関係/専門家等	0	3	3	0	2	2	0	1	1	0	0	0
結婚/その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	13	7	20	5	4	9	2	3	5	6	0	6
年度末進路未決定者	7	6	13	3	1	4	4	3	7	0	2	2

## 平成8年度北陸支部所管技術研修案件一覧表(継続)

平成9年2月17日

番号	研修区分	国名	研修員氏名	年齢	研修科目	受入期間	研修期間(北陸)	研修機関	備考
1	国別特設	モンゴル	Mr. Myagmar Jaryalsaikhan	29	日本語専修	7.10.02~8.04.11*	7.10.09~8.04.10	石川県国際交流協会	第3回技術協力促進
2	同上	同上	Ms. Byambaagiin Bolormaa	26	同上	7.10.02~8.05.10	7.10.09~8.05.07	同上	同上
3	同上	同上	Mr. Ayurzana Erdenebayar	28	同上	同上	同上	同上	同上
4	同上	同上	Ms. Zanashir Saigalmaa	29	同上	同上	同上	同上	同上
5	同上	同上	Mr. Tudev Lhagvabat	28	同上	同上	同上	同上	同上
6	同上	同上	Mr. Bayarkhuu Bat	29	同上	同上	同上	同上	同上
7	国別特設	モンゴル	Mr. Uuee Bayar	24	コンピュータネットワーク	8.01.27~8.04.26	8.02.05~8.04.24	金沢工業大学	第2回コンピュータ技術
8	同上	同上	Ms. Damiran Altanlit	33	同上	同上	同上	同上	同上
9	同上	同上	Mr. Shagdarsumberei Khurelbataar	28	同上	同上	同上	同上	同上
10	同上	同上	Mr. Dashseren Erdenebat	30	同上	同上	同上	同上	同上
11	個別一般	モルデライヴ	Mr. Fathimath Dhimna Mohamed	21	データベースマネジメント	8.03.13~8.05.11 8.08.20~8.11.15**	8.03.19~8.05.10 8.08.21~8.11.14	金沢工業大学	個別一般
12	国別特設	スリランカ	Mr. Koggala Weillalage Aba Sandun	38	製剤技術	8.03.11~8.06.18	8.03.30~8.06.15	(株)藤沢薬品工業 高岡工場	医薬品技術向上(製剤) (大坂国際センター)
13	特別案件	メキシコ	Ms. Magdalena Calvillo Arellano	27	コンピュータ	8.03.27~8.11.25	8.05.07~8.11.21	金沢工業大学	第24回日墨交流計画(東京国際センター)
14	同上	同上	Ms. Ceballos Silva Alejandro Pascual	37	コンピュータ	同上	同上	同上	同上
15	同上	同上	Ms. Quesada Sedas Diana Maria	30	コンピュータ	同上	同上	同上	同上
16	同上	同上	Mr. Valtierra Alvarez Hector	26	コンピュータ	同上	同上	同上	同上
17	同上	同上	Mr. Munoz Marquez Sigifredo	22	コンピュータ	同上	同上	同上	同上
18	特別案件	メキシコ	Ms. Ximena Perez Grobet	29	工業デザイン	8.03.27~8.11.25	8.05.07~8.11.21	富山県工業技術センター	第24回日墨交流計画(東京国際センター)
19	同上	同上	Mr. Perez Martinez Miguel Angel	22	工業デザイン	同上	同上	同上	同上

平成8年度継続案件受入人・月(8.04.01.~9.03.31)

69.0(人・月)

\*先方政府の事情により早期帰国 \*\*先方政府の事情により一時帰国

## 平成8年度北陸支部所管技術研修案件一覧表(新規)

平成9年2月17日

番号	研修区分	国名	研修員氏名	年齢	研修科目	受入期間	研修期間(北陸)	研修機関	備考
1	C/P	中国	Ms. Xinping Zhou	27	日本語教育	8.04.08~9.03.16	8.08.02~8.08.11	石川国際交流ラウンジ他	青年海外協力隊C/P
2	C/P	ブラジル	Mr. Ademar Yamanaka	37	超音波内視鏡	8.06.15~8.07.06	8.06.17~8.07.05	富山医科薬科大学	カンビナス大学消化器病 診断研究センター
3	個別一般	モンゴル	Mr. Sharevyn Batrenchin	36	電気事業経営	8.09.14~8.12.09	8.09.30~8.12.06	若狭湾エネルギー センター	個別一般
4	個別一般	パラグアイ	Ms. Ydalia Lovera Pedrozo	34	基礎看護学	8.09.17~8.12.11	8.09.23~8.11.04	石川県立総合看護専門学校	青年海外協力隊C/P
5	個別特設	モンゴル	Ms. Tsesseg Arjunsanaa	22	日本語専修	8.09.30~8.10.19*	8.10.07~8.10.14	石川県国際交流協会	第4回技術協力促進
6	同上	同上	Mr. Shagdarurengiin Ganzorig	29	同上	8.09.30~9.05.29	8.10.07~9.05.06	同上	同上
7	同上	同上	Ms. Dondog Bayamaa	24	同上	同上	同上	同上	同上
8	同上	同上	Mr. Baasanjaw Batzorig	23	同上	同上	同上	同上	同上
9	同上	同上	Mr. Gurbadamun Uchenbat	24	同上	同上	同上	同上	同上
10	同上	同上	Ms. Dash Narannya	31	同上	同上	同上	同上	同上
11	個別特設	モンゴル	Ms. Undraa Dorligjav	38	コンピュータネ ットワーク	9.01.27~9.04.25	9.02.03~9.04.23	金沢工業大学	第3回コンピュータ技術
12	同上	同上	Mr. Purev-Ochir Banzar	39	同上	同上	同上	同上	同上
13	同上	同上	Mr. Bazaryn Batzaya	33	同上	同上	同上	同上	同上
14	同上	同上	Mr. Barjargai Dashdorj	28	同上	同上	同上	同上	同上
15	C/P	中国	Mr. Liu Hong	33	地域開発計画	9.01.07~9.02.20	9.02.11~9.02.13	石川県商工労働部他	中国吉林省地域総合開発計 画
16	同上	同上	Ms. Zhang Xiao Ping	39	同上	同上	同上	同上	同上
17	C/P	ケニア	Mr. Kanyara James Ng'anga	41	感染症対策研究	9.02.27~9.06.05	9.03.03~9.06.04	富山医科薬科大学	ケニア中央医学研究所 ウイルス学研究センター

平成8年度新規案件受入人・月(8.04.01~9.03.31)

45.5(人・月)

\*先方政府の事情により早期帰国

## ・移住者子弟一般技術研修員受入実績

平成9年3月現在

派遣年度		研修生名	出身国	研修科目	研修機関
昭和46年度	(第1回)	仁田原 豊	ボリヴィア	養鶏	福井県養鶏場
昭和46年度	(第1回)	山田 豊	ブラジル	畜産	福井県農業試験場
昭和50年度	(第5回)	広瀬 昭憲	ブラジル	農業機械	福井県農業後継者センター
昭和53年度	(第8回)	高橋 アリ富	ブラジル	養魚孵化	石川県増殖試験場
昭和62年度	(第17回)	相根 真弓	ブラジル	幼児教育	富山県立保育専門学校
昭和62年度	(第17回)	藤倉恵利エリカ・ハッチ	ブラジル	看護婦	富山赤十字看護専門学校
昭和62年度	(第17回)	砂田 直美	ブラジル	幼児教育	石川県立保育専門学校
昭和63年度	(第18回)	不破ジュリア真理子	ブラジル	看護婦	金沢赤十字病院
平成3年度	(第21回)	鷺見 美枝アツハラ	パラグアイ	水産食品加工	富山蒲鉾株式会社
平成5年度	(第23回)	澤元 美紀	ボリヴィア	コンピューターソフト	富山コンピューター専門学校

## ・移住者子弟上級技術研修員受入実績

派遣年度		研修生名	出身国	研修科目	研修機関
平成7年度	(第11回)	岡田美智子	ブラジル	紫外線放射	国立金沢大学薬学部

## ・中堅移住者技術向上研修

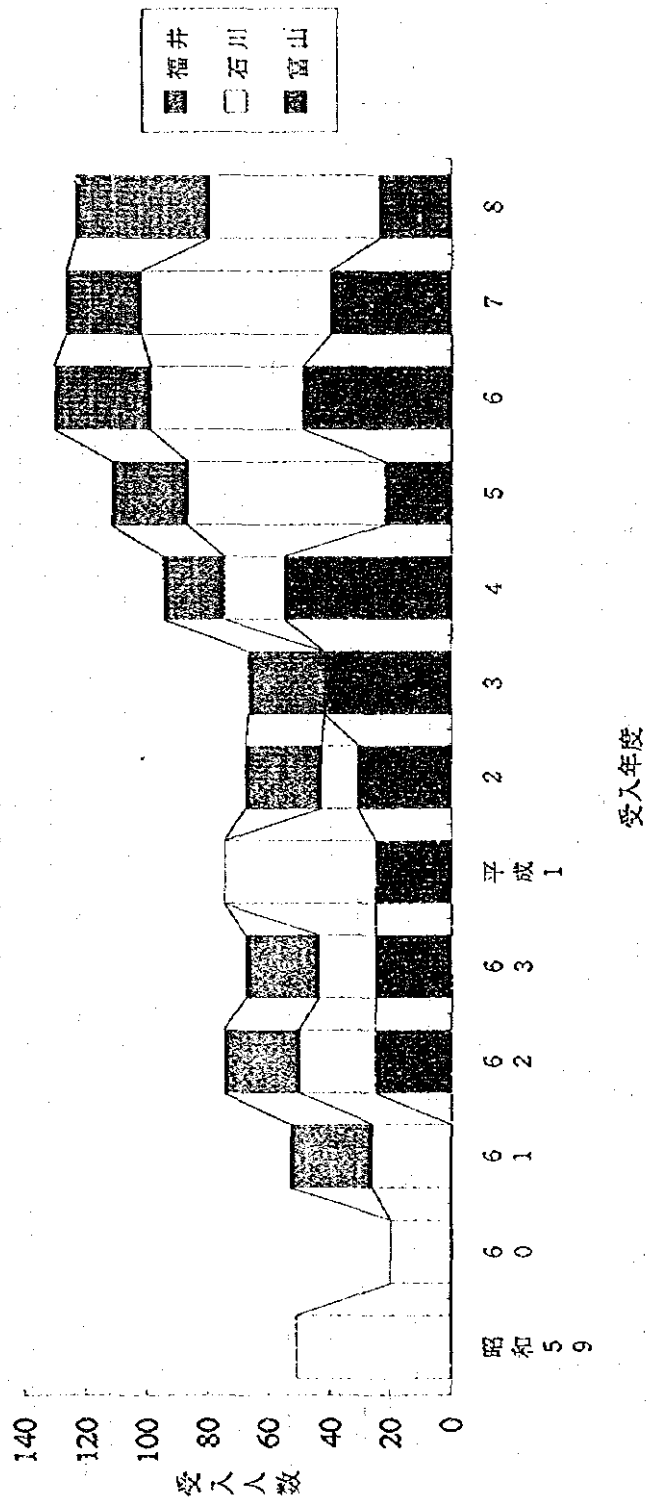
派遣年度		研修生名	出身国	研修科目	研修機関
平成8年度	(第13回)	澤元 静雄	ボリヴィア	学校教育運営	富山県教育委員会

## 青年招へい事業年度別3県受入実績

平成9年3月現在

	昭和59	60	61	62	63	平成1	2	3	4	5	6	7	8	合計
富山	0	0	0	25	25	25	31	42	55	22	49	40	24	338
石川	51	20	26	25	19	50	12	0	20	65	50	62	56	456
福井	0	0	27	25	24	0	25	25	20	25	32	25	44	272
計	51	20	53	75	68	75	68	67	95	112	131	127	124	1,066

青年招へい事業年度別3県受入実績



※注 北陸支部開設(平成4年)前、昭和59年～平成3年は中部支部、平成4年は東海支部が管轄。平成5年から、北陸支部管轄として受入開始。

年度	国名	分野名	人数	地方受入団体
昭和59	フィリピン	学生	29	(社)日本国際生活体験協会金沢地区委員会
	シンガポール	青年指導者	22	金沢市教育委員会
60	シンガポール	学生	20	金沢市教育委員会 社会教育課
61	インドネシア	農村青年	27	農業青年クラブ連絡協議会
	フィリピン	青年指導者	26	(社)日本国際生活体験協会小松地区委員会
62	マレーシア	公務員	25	金沢市青少年団体連絡協議会
	中国	農村青年	25	福井県青少年団体連絡協議会
	インドネシア	勤労青年	25	富山県青船会
63	フィリピン	教員	19	(社)日本国際生活体験協会小松地区委員会
	マレーシア	学生	25	富山県世界青年友の会
	中国	青年指導者	24	福井県青少年団体連絡協議会
平成1	インドネシア	学生	25	富山県世界青年友の会
	フィリピン	テーマB(農業地場産業振興)	25	石川県21世紀のための友情計画実行委員会
	タイ	青年指導者	25	(社)日本国際生活体験協会金沢地区委員会
2	韓国	学生	31	富山県世界青年友の会
	マレーシア	青年指導者	25	福井県県民生活部 青少年女性課
	太平洋混成	教員	12	(財)石川県ユースホステル協会
3	シンガポール	青年指導者	22	(社)日本国際生活体験協会富山地区委員会
	インドネシア	勤労青年	25	福井県中小企業労働福祉集団連合会
	タイ	テーマB(社会福祉)	20	富山県青年団協議会
4	フィリピン	教員	20	石川県世界青年友の会
	タイ	青年指導者	25	富山県青年団協議会
	インドネシア	学生	20	友愛青年連盟福井支部連合会
	バングラデシュ	公務員	20	富山県世界青年友の会
	モンゴル	教員	10	富山県JOCVを育てる会
5	マレーシア	学生	20	(社)日本国際生活体験協会小松地区委員会
	タイ	青年指導者	22	富山県青年団協議会
	韓国	学生	25	石川県世界青年友の会
	バングラデシュ	教員	20	(財)石川県国際交流協会
	中国	産業基盤整備実務者	25	(財)福井県国際交流協会
6	マレーシア	中小企業	24	富山県世界青年友の会
	マレーシア	社会開発	25	富山県青年団協議会
	フィリピン	社会開発	25	(財)石川県ユースホステル協会
	フィジー	公務員	12	勝山市国際交流協会
	バングラデシュ	公務員	20	(財)福井県国際交流協会
	中国	教員	25	(財)石川県国際交流協会
7	フィリピン	経済B	24	小松市国際交流協会
	韓国	教員(養護学校)	25	(財)福井県国際交流協会
	太平洋混成	教員	14	(財)石川県ユースホステル協会
	パプアニューギニア	公務員	10	富山県世界青年友の会
	アセアン混成	社会福祉	30	(財)とやま国際センター
	ヴィエトナム	教育	24	(財)石川県国際交流協会
	8	インドネシア	経済A	20
シンガポール	経済B	24	(財)とやま国際センター	
ブルネイ	社会開発	16	(財)石川県ユースホステル協会	
モンゴル	公務員	10	(財)金沢国際交流財団	
中国	公務員	24	武生市国際交流協会	
アセアン混成	社会福祉	30	小松市国際交流協会	

平成9年3月現在

国名	分野名	人数	グループ数	計(名)
フィリピン	学生	29		
	青年指導者	26		
	教員	19		
	テーマB(農業地場産業振興)	25		
	教員	20		
	社会開発	25		
	経済B	24	7	168
マレーシア	公務員	25		
	学生	25		
	青年指導者	25		
	学生	20		
	中小企業	24		
	社会開発	25	6	144
	経済B	24		
インドネシア	農村青年	27		
	勤労青年	25		
	学生	25		
	勤労青年	25		
	学生	20		
	経済A	20	6	142
中国	農村青年	25		
	青年指導者	24		
	産業基盤整備実務者	25		
	教員	25		
	公務員	24	5	123
	青年指導者	25		
タイ	テーマB(社会福祉)	20		
	青年指導者	25		
	青年指導者	22	4	92
	青年指導者	22		
シンガポール	青年指導者	22		
	学生	20		
	青年指導者	22		
	経済B	24	4	88
韓国	学生	31		
	学生	25		
	教員(養護学校)	25	3	81
バングラデシュ	公務員	20		
	教員	20		
	公務員	20	3	60
アセアン混成	社会福祉	30		
	社会福祉	30	2	60
太平洋混成	教員	12		
	教員	14	2	26
ヴェトナム	教育	24	1	24
モンゴル	教員	10		
	公務員	10	2	20
ブルネイ	社会開発	16	1	16
フィジー	公務員	12	1	12
パプアニューギニア	公務員	10	1	10
合計			48	1,066

## 青年招へい事業国・年度別受入実績

平成9年3月現在

国名	受入年度															合計
	昭和59	60	61	62	63	平成1	2	3	4	5	6	7	8			
1 フィリピン	29	-	26	-	19	25	-	-	20	-	25	24	-	168		
2 マレーシア	-	-	-	25	25	-	25	-	-	20	49	-	-	144		
3 インドネシア	-	-	27	25	-	25	-	25	20	-	-	-	20	142		
4 中国	-	-	-	25	24	-	-	-	-	25	25	-	24	123		
5 タイ	-	-	-	-	-	25	-	20	25	22	-	-	-	92		
6 シンガポール	22	20	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	24	88		
7 韓国	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	25	-	81		
8 バングラデシュ	-	-	-	-	-	-	-	-	20	20	20	-	-	60		
9 アセアン混成	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	30	60		
10 太平洋混成	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	14	-	26		
11 ヴイエトナム	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	24		
12 モンゴル	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	10	20		
13 ブルネイ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	16		
14 フィジー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	12		
15 パプアニューギニア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	10		
合計	51	20	53	75	68	75	68	67	95	112	131	127	124	1,066		



## 資料27

## 青年招へい事業北陸3県実績

## 富山県

平成9年3月現在

年度	実施協力団体 (地方・中央)	受入期間	国名	分野名	人数
62	富山県青船会 (社)勤労厚生協会	10/18~11/17	インドネシア	勤労青年	25
63	富山県世界青年友の会 (財)世界青少年交流協会	6/19~7/19	マレーシア	学生	25
1	富山県世界青年友の会 (財)世界青少年交流協会	6/6~7/6	インドネシア	学生	25
2	富山県世界青年友の会 (財)世界青少年交流協会	7/9~8/8	韓国	学生	31
3	(財)日本国際生活体験協会富山地区委員会 (社)日本国際生活体験協会	7/2~8/1	シンガポール	青年指導者	22
	富山県青年団協議会	8/27~9/26	タイ	テーマB (社会福祉)	20
4	日本青年団協議会 富山県青年団協議会	5/13~6/12	タイ	青年指導者	25
	富山県世界青年友の会 (財)世界青少年交流協会	10/15~11/10	バンングラデシュ	公務員	20
	富山県JOCVを育てる会 (社)青年海外協力協会	10/15~11/10	モンゴル	教員	10
5	富山県青年団協議会 日本青年団協議会	5/12~6/10	タイ	青年指導者	22
6	富山県世界青年友の会 (財)世界青少年交流協会	5/11~6/9	マレーシア	中小企業	24
	富山県青年団協議会 日本青年団協議会	5/11~6/9	マレーシア	社会開発	25
7	富山県世界青年友の会 (財)世界青少年交流協会	8/30~9/28	パプアニューギニア	公務員	10
	(財)とやま国際センター (財)世界青少年交流協会	9/27~10/26	アセアン混成	社会福祉	30
8	(財)世界青少年交流協会 (財)とやま国際センター (社)国際交流サービス協会	5/22~6/20	シンガポール	経済B	24
	合計			15グループ	338

石川県

年度	実施協力団体 (地方・中央)	受入期間	国名	分野名	人数
59	(社)日本国際生活体験協会金沢地区委員会 (社)日本国際生活体験協会 金沢市教育委員会 (財)世界青少年交流協会 (財)金沢市教育委員会	7/1~7/31 9/16~10/16 5/26~6/23	フィリピン シンガポール シンガポール	学生 青年指導者 学生	29 22 20
60	(財)世界青少年交流協会 (社)日本国際生活体験協会小松地区委員会 (社)日本国際生活体験協会	9/7~10/7	フィリピン	青年指導者	26
62	金沢市青少年団体連絡協議会 (財)世界青少年交流協会	6/21~7/21	マレーシア	公務員	25
63	(社)日本国際生活体験協会小松地区委員会 (社)日本国際生活体験協会	5/15~6/14	フィリピン	教員	19
1	石川県21世紀のための友情計画実行委員会 (社)全国農村青少年教育振興会 (社)日本国際生活体験協会金沢地区委員会 (社)日本国際生活体験協会	6/6~7/6 10/17~11/16	フィリピン タイ	テーマB (地方の農業地場産業振興) 青年指導者	25 25
2	(財)石川県ユースホテル協会 (財)日本ユースホテル協会	9/11~10/11	太平洋現成	教員	12
4	石川県世界青年友の会 (財)世界青少年交流協会	5/13~6/12	フィリピン	教員	20
5	(社)日本国際生活体験協会小松地区委員会 (社)日本国際生活体験協会 石川県世界青年友の会 (財)世界青少年交流協会 (財)石川県国際交流協会 (財)日本国際協力センター	5/12~6/10 7/6~8/4 10/14~11/9	マレーシア 韓国 バンダラヂシユ	学生 学生 教員	20 25 20
6	(財)石川県ユースホテル協会 (財)日本ユースホテル協会 (財)石川県国際交流協会 (社)青年海外協力協会	6/15~7/14 11/2~12/1	フィリピン 中国	社会開発 教員	25 25
7	小松市国際交流協会 (財)日本国際協力センター (財)石川県ユースホテル協会 (財)日本ユースホテル協会 (財)石川県国際交流協会 (財)ユースワーカー能力開発協会	6/7~7/6 8/30~9/28 10/18~11/16	フィリピン 太平洋現成 ヴェトナム	経済B 教員 教育	24 14 24

年度	実施協力団体 (地方・中央)	受入期間	国名	分野名	人数
8	(財)石川県ユースホステル協会	9/11~10/10	ブルネイ	社会開発	16
	(財)日本ユースホステル協会	9/11~10/10	モンゴル	公務員	10
	(財)金沢国際交流財団	11/6~12/5	アセアン諸国	社会福祉	30
	(社)国際交流サービス協会				
	小松市国際交流協会				
	(財)巨港ユースホステル協会				
合計					456

福井県

年度	実施協力団体 (地方・中央)	受入期間	国名	分野名	人数
61	農業青年クラブ連絡協議会	8/24~9/23	インドネシア	農村青年	27
62	(社)全国農村青少年教育振興会	9/27~10/27	中国	農村青年	25
63	福井県青少年団体連絡協議会	11/6~12/6	中国	青年指導者	24
2	(財)ユースワーカー能力開発協会	8/21~9/20	マレーシア	青年指導者	25
3	福井県民生活部青少年女性課	8/20~9/19	インドネシア	勤労青年	25
4	(社)青少年育成国民会議	9/30~10/30	インドネシア	学生	20
5	(財)日本友愛青年協会	11/17~12/16	中国	産業盛整備実務者	25
6	(財)福井県国際交流協会	9/1~9/27	フィジー	公務員	12
	(財)勝山市国際交流協会	9/8~10/4	バングラデシュ	公務員	20
7	(財)福井県国際交流センター	7/5~8/3	韓国	教員 (養護学校)	25
8	(財)日本ユースホステル協会	5/16~6/14	インドネシア	経営A	20
	(社)福井県国際交流協会	10/2~10/31	中国	公務員	24
	(財)武生市国際交流協会				
	(財)ユースワーカー能力開発協会				
合計					272

3県合計

グループ数 48  
受入人数 1,066

平成8年度北陸3県の青年招へい事業受入日程  
 (1)第1陣インドネシア・経済A(20名)の受入日程

都内分野別プログラム実施協力団体：社団法人 日本経済青年協議会  
 地方分野別プログラム実施協力団体：財団法人 福井県国際交流協会

区分	月日	曜日	プログラム		実施場所	宿泊場所
			前	後		
共通プログラム	1	5月16日	木	来日	東京	池袋ホテルメトロポリタン
	2	5月17日	金	ブリーフィング・JICA紹介・生活ガイダンス・閉講式・団体紹介	日本語学習(1)	〃
	3	5月18日	土	日本語学習(2) / 講義「日本人の意識と文化」	武道鑑賞	〃
	4	5月19日	日	体験的日本語学習	体験的日本語学習	〃
	5	5月20日	月	自主研修	自主研修	〃
	6	5月21日	火	講義「日本の経済発展史」	講義「日本の近・現代史」	〃
	7	5月22日	水	関連施設見学	関連施設見学	〃
都内	8	5月23日	木	東京タワー見学	東京証券取引所	サンパインシティ・プリンスホテル
	9	5月24日	金	合宿セミナー	「日経青」歓迎昼食会	相模湖畔
地方	10	5月25日	土	分科会1	スポーツ交流	〃
	11	5月26日	日	分科会発表	分科会2	〃
分野	12	5月27日	月	茶道体験	東京へ到着後解放	東京
	13	5月28日	火	自主研修	ソニー(株)(ソニーメディアワールド)視察	〃
地方	14	5月29日	水	大蔵省印刷局博物館視察	自主研修	〃
	15	5月30日	木	福井県庁敬敬訪問	福井市へ移動(羽田空港→小松空港) プログラムリエージェント	福井
分野	16	5月31日	金	岐阜原子力館、小牧かまぼこ工場視察	講義「世界に露進する福井の経済」	〃
	17	6月1日	土	ホームステイ	ホスト引き渡し	〃
地方	18	6月2日	日	ホームステイ	ホームステイ	〃
	19	6月3日	月	福井県工業技術センター視察	ホームステイ	福井ワシントンホテル
分野	20	6月4日	火	県内若手経営人との懇談会	日華化学株式会社視察	〃
	21	6月5日	水	水平等寺見学	今立町和紙の里会館・パピルス館見学	〃
地方	22	6月6日	木	自主研修	越前竹人形の里・東尋坊見学	〃
	23	6月7日	金	京都へ移動(バス)	自主研修	〃
分野	24	6月8日	土	海遊館・国立民族学博物館見学	京都見学(金閣寺、清水寺)	大阪
	25	6月9日	日	広島へ移動 新大阪駅～広島駅(新幹線)	広島見学(金閣寺、清水寺)	〃
地方	26	6月10日	月	自主研修	広島平和資料館・原爆ドーム見学	広島
	27	6月11日	火	東京へ移動 広島駅～東京駅(新幹線)	自主研修	〃
分野	28	6月12日	水	帰国準備	東京見学(金閣寺、清水寺)	東京
	29	6月13日	木	帰国に関する説明・諸手続き	評価会 閉講式 敬送会	〃
地方	30	6月14日	金	帰国		〃

(2) 第2陣シンガポール・経済B (24名) の受入日程

都内分野別プログラム実施協力団体：社団法人 国際交流サービス協会  
 地方分野別プログラム実施協力団体：財団法人 とやま国際センター

区分	月日	曜日	プログラム		実施場所	宿泊場所
			午前	午後		
共通プログラム	1	5月22日	水	来日		
	2	5月23日	木	生活ガイダンス		ホテルメトロポリタン
	3	5月24日	金	ブリーフィング (JICA紹介・生活ガイダンス)		
	4	5月25日	土	講義「日本人の意識と文化」		
	5	5月26日	日	体験的日本語学習打合せ		
	6	5月27日	月	自主研修		
	7	5月28日	火	講義「日本の近・現代史」		
都内分野別プログラム	8	5月29日	水	講義「日本の産業と経済」		ホテルギンモン東京
	9	5月30日	木	経済団体連合会「日本経済と経団連の機能」		
	10	5月31日	金	合宿セミナー (スポーツ交流)		
	11	6月1日	土	合宿セミナー (分科会)		
	12	6月2日	日	合宿セミナー (スポーツ交流)		
	13	6月3日	月	(株)ノリタケ・カンパニー・リミテッド見学		
	14	6月4日	火	雷山県へ移動 (ひだ1号8:40~12:21)		
	15	6月5日	水	雷山県庁表敬訪問		
	16	6月6日	木	中小企業救済 (株)雷山陽成社、東栗原品(株)		
	17	6月7日	金	移動準備		
地方分野別プログラム	18	6月8日	土	ホームステイ		ホームステイ
	19	6月9日	日	ホームステイ		
	20	6月10日	月	自主研修		
	21	6月11日	火	立山見学		
	22	6月12日	水	自主研修		
	23	6月13日	木	大阪へ移動 (スーパードライ 9:18~12:06)		
	24	6月14日	金	京都市内見学		
	25	6月15日	土	広島へ移動 (ひかり33号10:06~11:47)		
	26	6月16日	日	宮島見学		
	27	6月17日	月	東京へ移動 (ひかり32号8:32~13:14)		
評価	28	6月18日	火	自主研修		
	29	6月19日	水			
	30	6月20日	木	帰国		
				帰国に関する説明・説手続 評価会 閉講式 歓送会		

(3) 第9陣ブルネイ・社会開発 (1.6名) の受入日程

都内分野別プログラム実施協力団体：財団法人 日本ユネスコスホステル協会  
 地方分野別プログラム実施協力団体：財団法人 石川県ユネスコスホステル協会

区分	月日	曜日	プログラム			実施場所	宿泊場所
			前	午	後		
共通	9月11日	水			来日	東京	ホテルメトロポリタン池袋
	9月12日	木	フリーディング (JICA紹介・生活ガイド)		開講式・団体紹介・日本語学習(1)	〃	〃
	9月13日	金	講義「日本人の意識と文化」		施設見学 (江戸博物館)	〃	〃
	9月14日	土	体験的日本語学習打合せ		体験的日本語学習	〃	〃
	9月15日	日	自主研修		自主研修	〃	〃
	9月16日	月	講義「日本の近・現代史」		日本語学習(2)、武道鑑賞	〃	〃
	9月17日	火	講義「日本の産業と経済」		移動準備	〃	〃
都	9月18日	水	プログラムオリエンテーション		講義「ボランティア活動の現状と課題」(東京ボランティアセンター)	〃	ホテルサンルート東京
	9月19日	木	都市開発講義・研修 (東京都臨海副都心開発-新交通・共同溝・下水処理場)			〃	〃
市内	9月20日	金	移動、東京発10:55~11:55小松 14:30金沢YH着		合宿セミナー開会	石川	金沢ユネスコスホステル
	9月21日	土	合宿セミナー (分科会)		合宿セミナー (分科会)、交流の夕べ	〃	〃
市外	9月22日	日	合宿セミナー (スポーツ交流)		セミナー (分科会・全体会) 閉会	〃	〃
	9月23日	祝	自主研修		自主研修	〃	〃
地方	9月24日	火	オリエンテーション、北陸放送訪問、YH会長表敬		妙立寺見学 料理教室、協会・青年との交流会	〃	金沢スカイホテル
	9月25日	水	石川県工業試験場研修		科学技術の意見交換会、インターネッツアー体験、県庁表敬	〃	〃
分	9月26日	木	茶道実習 (卯辰山工藝工所)		本妙水場、石川県警交通管制センター視察	〃	〃
	9月27日	金	市役所職員との意見交換会		ホスト引き渡し	〃	ホームステイ
市外	9月28日	土	ホームステイ		ホームステイ	〃	〃
	9月29日	日	ホームステイ		スポーツ交流 (ジャンボホール)	〃	金沢スカイホテル
市外	9月30日	月	南小立野小学校研修 (交歓会、参観)			〃	〃
	10月1日	火	自主研修		自主研修	〃	〃
市外	10月2日	水	そば・餅づくり体験 (ふれあいの里)		紙すき実習 (二侯古里館)、市長表敬 歓送会	〃	〃
	10月3日	木	京都へ移動 (金沢発9:56~12:07京都着)		古代友禅苑、西陣織会館着物ショー見学	京都	京都新阪急ホテル
市外	10月4日	金	京都市内見学 (二条城、金閣寺、清水寺)			〃	〃
	10月5日	土	広島へ移動 (京都発9:47~12:00広島着)		宮島見学	広島	広島ホテルニューヒロアン
市外	10月6日	日	広島平和記念公園見学 (原爆資料館)		広島市内見学 (平和記念館)	〃	〃
	10月7日	月	東京へ移動 (広島発10:52~15:14東京着)			東京	ホテルメトロポリタン池袋
市外	10月8日	火	自主研修			〃	〃
	10月9日	水	帰国準備		帰国に関する説明・諸手続き、評価会、閉講式、歓送会	〃	〃
市外	10月10日	木			帰国	〃	〃

(4) 第9陣モンゴル・公務員(10名)の受入日程

都内分野別プログラム実施協力団体：社団法人 国際交流サービス協会  
 地方分野別プログラム実施協力団体：財団法人 金沢国際交流財団

区分	月日曜日	プログラム		実施場所	宿泊場所
		午前	午後		
共通	9月11日 水	来日	生活ガイダンス	東京	ホテルメトロポリタン
プログラム	9月12日 木	フリーディング (JICA紹介・生活ガイダンス)	開講式・団体紹介・日本語学習(1)	〃	〃
	9月13日 金	講義「日本人の生活と価値観」	江戸博物館 武蔵野賞	〃	〃
プログラム	9月14日 土	体験的日本語学習	体験的日本語学習1	〃	〃
	9月15日 日	自主研修	自主研修	〃	〃
プログラム	9月16日 月	講義「日本の政治・行政」	体験的日本語学習2	〃	〃
	9月17日 火	講義「日本の産業と経済」	移動準備	〃	〃
都	9月18日 水	講義「日本の国家公務員制度」(人事院国際課)	審察庁・最高裁判所	〃	ホテルギンギンモント東京
市内	9月19日 木	講義「日本の地方公務員制度」(自治大学校)	相模原物産館、大相模九月場所観戦(両国国技館)	〃	〃
	9月20日 金	キリンビール(株)横浜工場	合宿セミナー(スポーツ交流、交歓会)	横浜	佐島マリーナホテル
市内	9月21日 土	合宿セミナー(グループ討論会)	合宿セミナー(グループ討論会、交流の夕べ)	〃	〃
	9月22日 日	都内へ移動	自主研修	東京	ホテルギンギンモント東京
地方	9月23日 祝	西園寺公園水族館見学	自主研修	〃	〃
	9月24日 火	金沢へ移動(1AS061 10:55~11:55)	オリエンテーション 歓迎会	金沢	ニューグランドアネックス
市内	9月25日 水	金沢市農業センター視察	加賀友禅伝統産業会館視察、友禅染め体験	〃	〃
	9月26日 木	泉野図書館視察	卯辰山工芸工房視察	〃	〃
市内	9月27日 金	市長表敬訪問	津田駒工業株式会社視察 県庁表敬訪問 林引き渡し	〃	ホームステイ
	9月28日 土	ホームステイ	ホームステイ	〃	〃
市内	9月29日 日	ホームステイ	ホームステイ	〃	ニューグランドアネックス
	9月30日 月	扇風園(老人福祉施設)視察	公務員との意見交換会 スポーツ交流会	〃	〃
市内	10月1日 火	能登半島へ移動	遊覧、原子力センター視察	能登	能登国民休暇村
	10月2日 水	コスモアイル羽咋、気多大社視察 金沢へ移動	自主研修	金沢	ニューグランドアネックス
市内	10月3日 木	広島へ移動	広島へ移動	広島	リーガロイヤルホテル広島
	10月4日 金	宮島見学	広島市内見学	〃	〃
市内	10月5日 土	京都へ移動(ひかり36号 10:32~12:32)	京都市内見学	京都	新都ホテル
	10月6日 日	京都見学	京都見学	〃	〃
市内	10月7日 月	東京へ移動(ひかり226号 9:41~12:17)	自主研修	東京	ホテルメトロポリタン
	10月8日 火	帰国準備	自主研修	〃	〃
市内	10月9日 水	評価会 帰国に関する説明・証手続	評価会	〃	〃
	10月10日 木	帰国	閉講式 歓送会	〃	〃

(5) 第11陣中國・公務員(24名)の受入日程

都内分野別プログラム実施協力団体：財団法人 ユースワーカー能力開発協会  
 地方分野別プログラム実施協力団体：武生市国際交流協会

区分	曜日		プログラム		実施場所	宿泊場所
	前	後	午前	午後		
共通プログラム	1	水	来日		東京	ホテルメトロポリタン池袋
	2	木	フリーディング (JICA紹介・生活ガイダンス)	開講式・団体紹介・日本語学習(1)	〃	〃
	3	金	日本語学習(2)	講義「日本人の生活と価値観」	〃	〃
	4	土	体験的日本語学習打合せ	体験的日本語学習	〃	〃
	5	日	自主研修		〃	〃
	6	月	移動	施設見学	〃	〃
	7	火	講義「日本の経済発展史」	移動準備	〃	〃
都	8	水	プログラムオリエンテーション	経営企画序表歌、講義	〃	ホテルサンルート東京
都内	9	木	自主研修	自主研修	〃	〃
分	10	金	合宿会場へ移動	合宿セミナー オリエンテーション レクレーション	山梨	21倶楽部富士
野	11	土	合宿セミナー (スピーチ発表)	セミナー (分科会・全体会) 交流の夕べ 閉会	〃	〃
別	12	日	富士山5合目	東京へ移動	東京	ホテルサンルート東京
ム	13	月	経団連表歌、講義	東京電力 電力館 (銀座) 訪問	〃	〃
地	14	火	福井へ移動	オリエンテーション	武生	武生パレスホテル
方	15	水	県庁表歌訪問 県事情ガイダンス	県立大学視察 (日本、福井県の事業講義)	〃	〃
分	16	木	市長表歌 市概要説明	分野別懇談会、施設見学 市若手職員との交流の夕べ	〃	〃
野	17	金	武生市華衆視察 (打刃物、電子部品)	自主研修 ホスト引き渡し	〃	ホームステイ
別	18	土	ホームステイ	ホームステイ	〃	〃
ム	19	日	ホームステイ	ホームステイ	〃	武生パレスホテル
ラ	20	月	武生高校訪問、学生との交歓会	体験学習 そば打ち・もちつき、紙すき	〃	〃
ム	21	火	県内視察 (永平寺、芝政、東島坊、越前海岸 (露天風呂))		〃	〃
	22	水	自主研修	自主研修 歓送会	〃	〃
ア	23	木	京都へ移動	京都見学 (嵐山、周縁来記念碑など)	京都	京都タワーホテル
ロ	24	金	京都見学 (金閣寺)	京都見学 (平安神宮、新京極)	〃	〃
ク	25	土	大阪見学 (海遊館)	大阪見学 (大阪城)	広島	ホテル21広島
旅行	26	日	広島見学	広島見学	〃	〃
ム	27	月	東京へ移動	自主研修	東京	ホテルメトロポリタン池袋
評価	28	火	自主研修	帰国に関する説明、諸手続き、評価会、閉講式、歓送会	〃	〃
プログラム	29	水	帰国準備		〃	〃
	30	木	帰国		〃	〃



(6) 第14陣アセアン混成・社会福祉(30名)の受入日程

都内分野別プログラム実施協力団体:財団法人 日本ユースホステル協会  
 地方分野別プログラム実施協力団体:小松市国際交流協会

区分	月日	曜日	プログラム		実施場所	宿泊場所
			午前	午後		
共通	11月6日	水	来日		東京	ホテルメトロポリタン池袋
	11月7日	木	フリーディング (JICA紹介・生活ガイダンス)	開講式・団体紹介・日本語学習(1)	〃	〃
	11月8日	金	講義「日本人の意識と文化」	江戸東京博物館見学、武道鑑賞 (日本武道館)	〃	〃
	11月9日	土	体験的日本語学習	体験的日本語学習	〃	〃
	11月10日	日	自主研修	自主研修	〃	〃
	11月11日	月	講義「日本の近・現代史」	日本語学習(2)	〃	〃
	11月12日	火	講義「日本の産業と経済」	移動準備	〃	〃
都	11月13日	水	プログラムのオリエンテーション	口腔センター研修・講義	〃	ホテルサンルート東京
市内	11月14日	木	青少年問題研修 (矯正施設)	講義「日本の福祉政策と行政・年金について」	〃	〃
分	11月15日	金	合宿会場へ移動	合宿セミナー開会	新潟	六日町温泉国際ホテル
野	11月16日	土	合宿セミナー (分科会)	合宿セミナー (分科会)、交流の夕べ	〃	〃
別	11月17日	日	合宿セミナー (スポーツ交流)	セミナー (分科会・全体会) 閉会	〃	〃
ム	11月18日	月	自主研修		〃	〃
地方分野別	11月19日	火	小松へ移動 (長岡発10:11~13:16小松着)	歓迎夕食会	小松	法師旅館
	11月20日	水	市長表敬訪問、講義「市の概要・社会福祉施策」	小松市すこやかセンター、小松看護学校視察(夜診、健康教育他)	〃	信開ホテル小松
	11月21日	木	うめの水学園研修、小松瀬領養護学校(心身障害者研修)	九谷橋体験 (九谷の里)	〃	〃
	11月22日	金	自生園 (老人福祉研修/盲人特養、デイサービス他)	日本文化体験 ホスト引き渡し	〃	ホームステイ
	11月23日	土	ホームステイ	ホームステイ	〃	〃
	11月24日	日	ホームステイ	社会福祉関係青年との意見交換会、ボーリング交流会	〃	信開ホテル小松
	11月25日	月	(財)北陸体力科学研究所研修、加賀八幡温泉病院研修	見学、講義「健康増進新時代」、体力測定	〃	〃
	11月26日	火	よしたけ保育園、小松市環境美化センター(ゴミ処理場)研修	コマツ工場視察	〃	〃
	11月27日	水	自主研修	敬送会	〃	〃
	11月28日	木	京都へ移動 (小松発9:34~12:01新大阪着)	海遊館見学	大阪	大阪国際センター
	11月29日	金	京都市内見学 (金閣寺他)	京都市内見学 (古代友禅苑)	〃	〃
	11月30日	土	自主研修、広島へ移動	広島へ移動 (新大阪発14:06~16:00広島着)	広島	広島ホテルニューヒロデン
	12月1日	日	広島見学	広島平和記念公園見学 (原爆資料館)	〃	〃
	12月2日	月	東京へ移動 (広島発10:32~15:14東京着)		東京	ホテルメトロポリタン池袋
12月3日	火	自主研修		〃	〃	
12月4日	水	帰国準備	帰国に関する説明・贈手渡し、評価会、閉講式、敬送会	〃	〃	
12月5日	木		帰国	〃	〃	

日系社会青年ボランティア実績推移  
(旧海外開発青年)

出身県別実績

県名	昭60	昭61	昭62	昭63	平元	平2	平3	平4	平5	平6	平7	平8	合計
富山										1	1		2
石川					1	1							2
福井													
全国	29	29	29	29	28	35	41	41	47	44	48	52	452

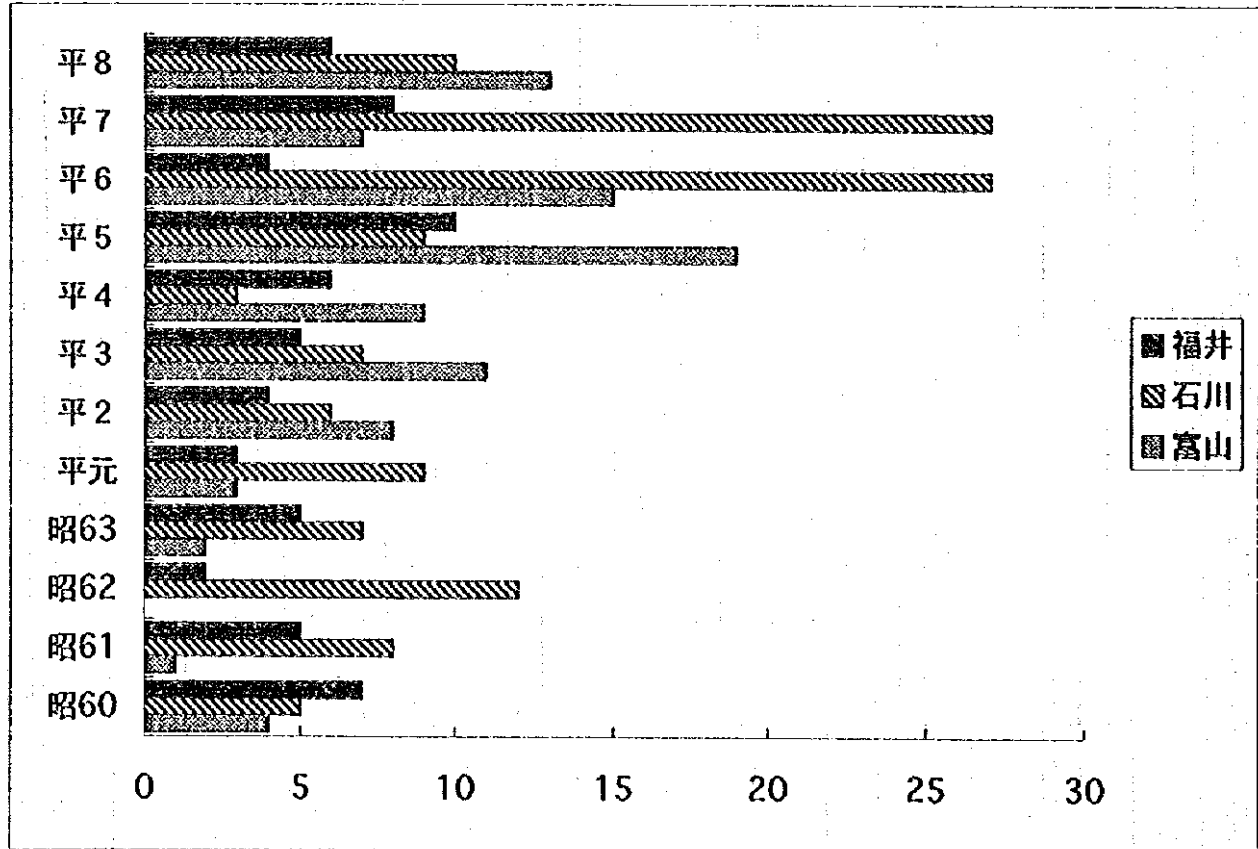
参集者数

県名	昭60	昭61	昭62	昭63	平元	平2	平3	平4	平5	平6	平7	平8	合計
富山	4	1	0	2	3	8	11	9	19	15	7	13	79
石川	5	8	12	7	9	6	7	3	9	27	27	10	120
福井	7	5	2	5	3	4	5	6	10	4	8	6	59
3県合計	16	14	14	14	15	18	23	18	38	46	42	29	258

応募者数

県名	昭60	昭61	昭62	昭63	平元	平2	平3	平4	平5	平6	平7	平8	合計
富山	0	0	0	0	0	0	2	2	0	4	5	7	13
石川	0	0	0	0	0	0	1	0	5	8	10	3	24
福井	0	0	0	0	0	0	1	1	2	3	4	1	11
3県合計	0	0	0	0	0	0	2	1	7	11	19	11	40

日系社会青年ボランティア説明会  
参集者推移



## 高校教師海外研修派遣実績（北陸3県）

担当支部名	実施年度	海外研修参加者						派遣国
		教師名(敬称略)	性別	年齢	所属学校名	職名	担当教科	
中部支部 (現東海支部)	平成元年度	高谷純夫	男性	41	富山県立富山西高等学校	教諭	社会	タイ
		高崎義一	"	41	石川県立七尾高等学校	"	英語	マレーシア
	2年度	西川栄紀	"	46	石川県立工業高等学校	"	英語	ブラジル・パラグアイ
		西田哲章	"	41	福井県立坂井農業高等学校	"	農業	マレーシア・シンガポール
	3年度	千代佐敏	"	32	富山県立福野高等学校	"	農業	ブラジル・パラグアイ
		田畑正村	"	36	石川県立七尾農業高等学校	"	農業	マレーシア・シンガポール
	4年度	山本泰彦	"	35	福井県立敦賀高等学校	"	英語	"
		小島隆彦	"	40	富山県立伏木高等学校	"	国語	タイ
北陸支部	5年度	新古達也	"	41	石川県立富来高等学校	"	英語	インドネシア
		小原洋美	"	50	福井県立足羽高等学校	"	社会	"
	6年度	出村豊	"	38	石川県立七尾農業高等学校	"	農業	ケニア
		松田直子	女性	35	富山県立雄峰高等学校	"	英語	メキシコ・ホンジュラス
	7年度	出村久仁男	男性	38	福井県立高志高等学校	"	社会	パラグアイ
		川端正明	"	42	石川県立小松明峰高等学校	"	地理	ホンジュラス・グアテマラ
	8年度	砂原美知子	女性	44	富山県立上市高等学校	"	社会	モンゴル

## 北陸3県高等学校国際教育研究会（高国教）活動状況

日時	実施機関名・実施項目	活動内容	実施場所	参加者等	備考
8. 4. 16	平成8年度高校教師海外研修	支部推薦者決定		石川県立小松明峰高校 川端 正明 富山県立上市高校 砂原美和子 福井県立丹南高校 伊藤 正隆	
8. 5. 24	富山県高等学校国際教育研究会	支部長の顧問就任			
8. 5. 24	平成8年度高校教師海外研修	派遣者決定	ホリアムラ グアテマラ モンテゴル	石川県立小松明峰高校 川端 正明 富山県立上市高校 砂原美和子	
8. 6. 28 29	東海・北陸地区高等学校国際教育研究連絡協議会	平成8年度会長会	福井県武生市	支部長、6県の会長及び事務局員	
8. 7. 9	平成8年度高校教師海外研修	支部事前研修	支部会議室	川端 正明、砂原美和子	
8. 8. 8 9	富山県高等学校国際教育研究会	夏期研修会 国際理解講演と異文化理解	国立立山少年 自然の家	支部長、県内高校生及び教師 県受入海外研修員及び留学生 45名	
8. 11. 12	福井県高等学校国際教育研究会	国際交流体験発表会 国際協力に関する講演会	福井県立青少年 センター	支部長、県内高校生及び教師 60名	
8. 11. 12	富山県高等学校国際教育研究会	平成8年度役員会 海外研修報告会	富山県立福岡 高校	田代 参事、横沢 県国際課副主幹 会長、副会長、役員及び事務局員 25名	
9. 2. 21	石川県高等学校国際教育研究会	国際交流理解講座	石川県立金沢 西高校	西高校の教師及び生徒 講師：外国人及びJOCV 50名	

## 資料32

## 地方自治体職員等国際協力実務研修への参加実績（北陸3県）

番号	氏名	勤務先	所属部課（当時）	受講コース 語学
4410	仁木 良市	富山県	総務部国際課	語学 英語
5510	岡本 陽子	富山県	総務部国際課	実務・語学 英語
6305	堀 昭禎	魚津市	企画広報室	実務
7513	板谷 麻夕	富山県	総務部国際課	実務
7514	荒山 洋子	富山市民国際交流協会		実務
8518	滑川 哲宏	富山県	総務部国際課	実務
2205	塚田 勝之	石川県	県民生活局国際交流課	実務
5413	岡本真樹子	石川県	県民生活局国際交流課	実務・語学 英語
6204	森岡智恵子	石川県	県民生活局国際交流課	実務
6411	笹谷 和子	(財)金沢国際交流財団	事務局	実務
6513	山原 由紀	石川県	県民生活局国際交流課	実務・語学 英語
7627	山田 敏之	(財)金沢国際交流財団		実務
7626	北井 洋一	石川県	農業総合試験場	実務
8519	若杉 敏郎	金沢市	環境部生活環境課	実務・語学 英語
8308	杉元 徹	金沢市	美術工芸大学学生部学生課	実務・語学 英語
5509	田端 まき	福井県	県民生活部国際交流課	実務
6412	山内 和芳	福井県	県民生活部国際交流課	実務
6413	安田 美保	(財)福井県国際交流協会		実務
7628	三好 栄	武生市	生涯学習センター	実務
8520	川口 範子	(財)福井県国際交流協会	総務課	実務
8114	宮前 信彦	若狭湾エネルギー 研究センター	研修・交流部	実務

(注)番号は参加年度、年度内開催回、開催回個人番号を表わす。

例えば、4410は4年度第4回10番。

## 地方自治体職員等国際協力実務研修地方開催分実施概要

開催県・テーマ等	実施月日	実施場所	対象区分		共催・後援等	講師等	内容(プログラム)
			人数	人数			
平成5年度 福井県 「地球の国際化と国際協力」 (福井県市町村国際交流・ 協力主管課長会議と同時開 催)	平成6年 3月22日(金) 10:30~14:00	福井県 県民会館 7階会議室	福井県国際交流課 職員 福井県下市町村 国際交流主管課長 他	38名	福井県 国際交流課	加藤正照氏 (福井県国際交流課長)	<p>ープログラムー</p> <p>(1) 県の国際交流関連事業 ・平成5年度までの国際交流事業 ・外資省、ニュージャージー州、福日本海諸国との交流事業 ・外国青年研修事業</p> <p>(2) 市町村の国際交流関連事業 ・市町村の国際交流関連事業 ・(財)福井県国際交流協会の事業 ・平成6年度までの協会事業</p> <p>(4) 国際協力事業での地方自治体との連携 (5) 意見交換</p> <p>・市町村における国際交流・協力の推進 ・市町村における国際交流・協力事業の事例発表 ・国際交流・協力を進めていく上での留意点等</p>
平成6年度 富山県 「国際協力事業での自治体 との連携」 (富山県市町村国際交流・ 協力担当課長会議と同時開 催)	平成6年 7月29日(金) 10:00~13:30	高志会館 (富山市)	富山県市町村 国際交流・協力 担当課長 富山県国際課職員 (財)とやま国際 センター職員	40名	富山県 国際課	塚原 健二 (富山県国際課長) 高田 昇 (とやま国際センター事務局長) 木下 正文 (国際協力総合研究所 業務課担当(当時)) 岩崎 真 (北陸支部担当)	<p>(1) 国際協力事業での自治体との連携 ①JICA事業紹介とデモ「地球の明日を見つめて」 ②連携に係る最近の動向 ③連携活動の現状 ④連携拡充へ向けて</p> <p>(2) 県の国際交流・国際協力について ①富山県の国際交流の概要 ②平成6年度国際関係事業 ③(財)とやま国際センターの事業概要</p>
平成7年度 石川県	平成7年 4月24日(月) 13:30~15:00	石川県庁 会議室	石川県市町村 国際交流担当課長	39名	石川県 国際交流課	本庄 直樹 (石川県国際交流課長) (財)石川県国際交流協会 岩崎 薫 (北陸支部担当)	<p>ープログラムー</p> <p>(1) 平成7年度石川県国際交流事業計画 (2) 国際交流課について (3) (財)石川県国際交流協会について (4) 国際協力事業団について</p>
石川県	平成8年 1月11日(木) 13:00~14:00	アト シアター いしかわ (金沢市)	石川県市町村 国際交流担当者 国際交流団体	61名	石川県 国際交流課	壺 二夫 (外務省国際協力基金副官) 北村 修 (石川県国際交流課専門員) 佐藤 政富 (北陸支部担当)	<p>ープログラムー</p> <p>(1) 地方自治体及びNGOの国際協力 (2) 石川県の国際協力の現状と課題 (3) 国際協力事業に関するJICAと地方自治体の連携</p>
平成8年度 石川県	平成8年 11月22日(金)	ハフマレー 4F会議室	石川県市町村 国際交流団体	36名	石川県 石川県 国際交流協会	オランダKDK 専任トレーナー マリアン・ラメイヤー他	<p>ープログラムー</p> <p>(1) 地域・自治体レベルの国際交流・協力 (2) JICA事業紹介ビデオ (3) 国際協力事業に関するJICAと地方自治体の連携</p>

資料34 平成8年度 北陸3県JICA派遣専門家OB会活動概要

日時	実施機関名	活動内容	実施場所	備考
8. 4. 17	石川県JICA派遣専門家OB会	第1回役員会 会報誌「ブーメラインいしかわ」第5号発刊	支部会議室	
8. 5. 30	富山県JICA派遣専門家OB会	第1回役員会	県民会館	
8. 6. 21	石川県JICA派遣専門家OB会	第2回役員会、第3回専門家持ち回りセミナー	金沢勤労者プラザ	
8. 7. 13	富山県JICA派遣専門家OB会	第2回役員会及び第2回専門家帰国報告会	県民会館	
8. 7. 25 7. 26	国際協力総合研修所	平成8年度帰国専門家中央連絡会	国際協力総合研修所	
8. 8. 31	福井県JICA派遣専門家OB会	第1回例会及び第2回帰国専門家報告会	県民会館	
8. 9. 3	石川県JICA派遣専門家OB会	第3回役員会	支部会議室	
8. 10. 26	福井県JICA派遣専門家OB会	国際協力セミナー IN FUKUI	国際交流会館	
8. 11. 8	石川県JICA派遣専門家OB会	第4回役員会 会報誌「ブーメラインいしかわ」第6号発刊	支部会議室	
8. 11. 23	石川県JICA派遣専門家OB会	北陸JICA帰国専門家連絡会 第4回専門家持ち回りセミナー 国際交流懇話会	支部会議室 リファアーレ4F メルバルク金沢	
8. 12. 25	富山県JICA派遣専門家OB会	第2回役員会	みまつ	
9. 1. 7	石川県JICA派遣専門家OB会	第5回役員会	リファアーレ4F	
9. 1. 7	富山県JICA派遣専門家OB会	北陸JICA帰国専門家連絡会	金沢都ホテル	
9. 1. 9	福井県JICA派遣専門家OB会	地球市民講座 講師：川岸事務局長	国際交流会館	
9. 2. 7	石川県JICA派遣専門家OB会	第6回役員会	リファアーレ4F	
9. 2. 22	福井県JICA派遣専門家OB会	役員会及び平成8年度総会	国際交流会館	
9. 2. 28	石川県JICA派遣専門家OB会	平成8年度総会	リファアーレ4F	
9. 3. 1	富山県JICA派遣専門家OB会	第2回役員会及び平成8年度総会	高志会館	
9. 3. 15	福井県JICA派遣専門家OB会	北陸JICA帰国専門家連絡会	支部会議室	
9. 3. 27	福井県JICA派遣専門家OB会	地球市民講座 講師：藤木代表幹事	国際交流会館	

## 資料35

## 石川県 JICA 派遣専門家 OB 会員寄稿等の支部保管分資料一覧

	題 名	執筆者 (提供者)	掲載紙名(番組名)
1	冷汗三斗、サンサルパドルの思い出	柏 齋二	NTT年報
2	ペルー異聞	"	ITUジャーナル Vol.21 No.11 1991年
3	PERU ゲリラ事件で技術者養成計画が挫折	"	WORC JAPAN No.1 1992年
4	シャローム・平和	"	北國新聞 平成5年8月25日
5	奇遇	"	北國新聞 平成6年1月6日
6	ペルーの料理談義	"	金沢メネット報 1994年
7	36計逃げるに如かず =中央アメリカ放浪記より=	紹麻野木 遥 (柏 齋二)	北陸文学(昭和62年頃)
8	崇り神	"	北陸文学 No.48 1998年
9	ラテンアメリカ体験	柏 齋二	
10	パンチマルコ紀行異聞	"	
11	サンサルパドル便り	"	海外連絡室便り 1978年6月
12	三つ児の魂百までも ~人種差別の体験~	"	金沢大学工学部同窓会機関誌 (昭和54年頃)
13	わが心のエルサルパドル 「サルパドル」試写会を見て	"	北國新聞 昭和62年10月14日
14	海外協力専門家の活動報告	"	
15	ホワイトナルの“源流”に手を浸して	小西 健二	クロスロード Vol.25 No.287 1989年
16	切手が語る熱帯寄生虫症	近藤力王至	大塚薬報4、5月号 1994年
17	JICA海外協力報告	谷重 義行	石川高専だより
18	ナイロビ滞在記	谷重 義行	石川高専図書館報 灯火
19	コスタ・リカでの日々	土屋 照二	石川農業の研究 第13号別刷
20	カイロの夜は更けて 披露宴は続く	奈田 英次	国際協力 1981年7月号
21	エジプト断片	奈田 英次	KIEF NEWS No.2 1990年
22	野生動物・サバンナ・動乱 -エチオピアの国立公園づくり-	水野 昭憲	アニメ1979年12月号(平凡社)
23	私の任国事情 「熱帯林が燃えている」	水野 昭憲	EXPERT No.94 1992年
24	熱帯林が燃えている	"	地方自治職員研修・臨時増刊号No.47 平成6年11月
25	海外米事情	大井 オ一	
スライド	グアテマラ、バングラディッシュ、パキスタン、マレーシア他(全59枚)	近藤力王至	
ビデオ	ドキュメント日本人 (水野専門家出演)	水野 昭憲	フジテレビ 1979年1月放送
ビデオ	子どもパビリオン 「ぼくらのジャングル大冒険」 (水野専門家出演)	"	NHK 1990年12月21日放送



資料36 石川県JICA派遣専門家OB・現地活動パネル一覧

専名家名	国名	指導分野	表題	撮影年	備考
1 青野 允	カンボディア	救急医療	カンボディア難民医療活動 - 地雷被害の難民 -	1980年	1994年4月製作
2 "	"	"	カンボディア難民医療活動 - 給水の子供達 -	1980年	"
3 "	"	"	カンボディア難民医療活動 - タイ、カオダイダン難民キャンプにて -	1980年	"
4 柏 斎二	エルサルバドル	無線伝送/電気通信	中央アメリカ電気通信訓練センター	1978年	1994年4月製作
5 "	ペルー	"	柏斎二専門家と研修員 - 第三国研修 -	1990年	"
6 "	"	"	同僚と会食中の柏斎二専門家	1990年	"
7 "	"	"	電気通信訓練センター	1991年	"
8 近藤力王至	グァテマラ	衛生昆虫学	オコセルカ症の媒体であるブヨの刺し口の確認中	-	1994年10月製作
9 "	科学技術研究費	"	スラウェシ島の住民に対する日本住血吸虫症の検診	-	"
10 "	"	"	寄生虫調査のため犬から採血	-	"
11 水野 昭憲	コロンビア	国立公園の維持管理	違法伐採の材木が国立公園から流れ下る。	1990年	1994年4月製作
12 "	"	"	LA MACARENA 国立公園中心部で違法伐採の現地へ指導に行く。	1990年	"
13 "	"	"	LA MACARENA 国立公園で約20000haが焼けた	1990年	"
14 "	"	"	国立公園での土地利用に関する住民との交渉	1990年	"
15 "	"	"	LA MACARENA 国立公園火事跡地調査をする公団職員たち	1990年	"

資料37 福井県JICA派遣専門家OB・現地活動パネル一覧

専門家名	国名	指導分野	表題	撮影年	備考
1 飯田 保孝	スリランカ	打刃物製造技術	越前打刃物の製造と熱処理技術を普及	1985年	1995年1月製作
2 川岸 幸男	ペルー	野菜	パーティナー好きなペルー人(日本人専門家宅)	1990年	"
3 "	アルゼンチン	技術普及	トマト接木を指導中	1994年	"
4 小林 克巳	ケニア	建築構造実験・計測	コンピュータ制御による構造実験と計測の指導	1991年	"
5 "	"	"	"	"	"
6 中塚 文和	ネパール	ため池灌漑計画	現場踏査の帰路(歩くこと片路2時間)	1989年	"
7 "	"	"	洪水が退くのを待つ人々(一日でも待っている)	"	"
8 藤木 典生	インド	遺伝医学	DNAワークショップ参加者と共に	1994年	"
9 矢野 勲	インドネシア	エビ養殖	JICAエビ養殖プロジェクトの成果報告会にて懇談中	1993年	"

## 6. 参 考 資 料

1. JICA 海外派遣人員の比較 .....	71
2. 開発投融资制度の概要 .....	72
3. 出身県別、年度別移住者人数表 .....	74

附 錄 參 考 文 獻

IV	.....	臺灣自來水股份有限公司	1
VI	.....	行政院環境保護委員會	2
VII	.....	交通部水利委員會	2

参考資料1. JICA海外派遣人員の比較表

名 称	事業の目的	派遣期間	募集・選考方法	募集規模	現在派遣中	応募年齢	資格	派遣対象国	所 管	国内支部
1 青年海外協力隊員 Japan Overseas Cooperation Volunteer 一般隊員 JOCV シニア隊員 Senior volunteer 調整員 Coordinator(CC/MC) 調整ボランティア United Nations Volunteer	開発途上国の住 民一休となって 国の経済・社会 開発(国境)に 協力するボラン ティア活動	2年 *派遣前研修 (80日) ～2年	公募 年2回春秋 組職募集 年1回 (5月締切) 推薦 (一部公募) 推薦 (一部公募)	年間1000人 4/15～5/31 10/15～11/30	2,329人 (女性 1036人)	20～39才	応募要項による 一般隊員経験者 ” ”	開発途上国 (取極締結国63) 国連(UNDP)加盟国	青年海外協力 隊事務局	募集 応募相談
2 日系社会青年ボランティア Overseas Development Youth Program	中南米の日系社 会の支援のため 国境に協力す るボランティア 活動	3年 *派遣前研修 (60日)	公募 年1回 6/1～7月上旬	年間50人	173人 (女性 106人)	20～39才	応募要項による	中南米 (アルゼンチン、ボリヴィ ア、ブラジル、ドミニカメ キシコ、パラグアイ)	青年海外協力 隊事務局	募集 応募相談
3 技術協力専門家 Expert 個別専門家 Individual Expert プロジェクト専門家 Expert for Project-type 国際技術専門家 Technical Cooperation 国際調整専門家 Expert for International Organization	開発途上国の経 済・社会開発の ため、技術協力 を行う専門技術 者の派遣事業	要請期間 ” ” *派遣前研修 (30日)	推薦、登録 推薦、登録 推薦、登録	年間4000人	2,002人	要請による 要請書による 要請書による	要請書による 要請書による 要請書による	開発途上国 (アジア アフリカ 中南米 中近東 大洋州 その他)	国際協力総合 研究所(登録) 派遣事業部 プロジェクト 担当事業部 (農業、鉱工業、 社会、医療) 派遣事業部	
4 シニア海外ボランティア Senior volunteer	幅広い技術、経 験を有する中高 年層を対象とし たボランティア 活動	1年or2年 *派遣前研修 (5週間)	公募、随時登録	年間30～40人	62人 (女性 16人)	40～69才	応募要項による	途上国 取極9カ国 中南米(ペルー、パラグアイ、ド ミニカ、ホンデュラス) 大洋州(ニューカウス、フィジー) アジア(マレーシア、ネパール) 中近東(ジョルダン)	青年海外協力 隊事務局 シニア海外ボ ランティア課	登録 応募相談 応募相談
5 日系社会シニアボランティア	中南米の日系社 会を支援するた め、日本語教育、 福祉分野の指導 を行う	2年 *派遣前研修 (5週間)	公募 年1回 9月～10月	25～30人	44人 (女性 14人)	40～69才	資格有 (日本語教師) (福祉)	中南米 (メキシコ、ドミニカ、コロ ンビア、パラグアイ、ボリ ヴィア、ブラジル、アルゼ ンチン)	派遣事業部 シニア協力専 門家等業務	募集 応募相談
○ 国際協力専門家 Development Specialist	国際協力の開発・ 研究開発、政策 協力に携わる専 門家集団の養成・ 確保	5年 (公認期間)	公募 年2回 (前期・後期)	若干名	75人	35～50才 (原則)	資格有 海外経験重視	国内及び途上国	国際協力総合 研究所 人材養成課	募集紹介
○ シュニア専門家 Associate Specialist	国内(1年)海外 (2年)での実地 研修を通じて国 際協力を担わる 人材の養成	3年 (公認期間)	公募 年3回 (6月、9月、12月)	若干名	62人	25～35才	青年海外協力隊員 アソシエートエ キスバート	国内及び途上国	国際協力総合 研究所 人材養成課	募集紹介

# 貸付条件はとてもソフト

右表のように、JICAの融資は、あらゆる制度金融の中でも、最もソフト(長期・低利)な条件になっています。これは、海外経済協力基金(OECF)や日本輸出入銀行の貸付条件では対応しきれない場合を補完するという、この制度が設けられた趣旨によるものです。

## 日本の企業が融資先です。

日本人または日本法人が、途上国で行う開発事業に対して、次のような場合にJICAの融資を受けられます。

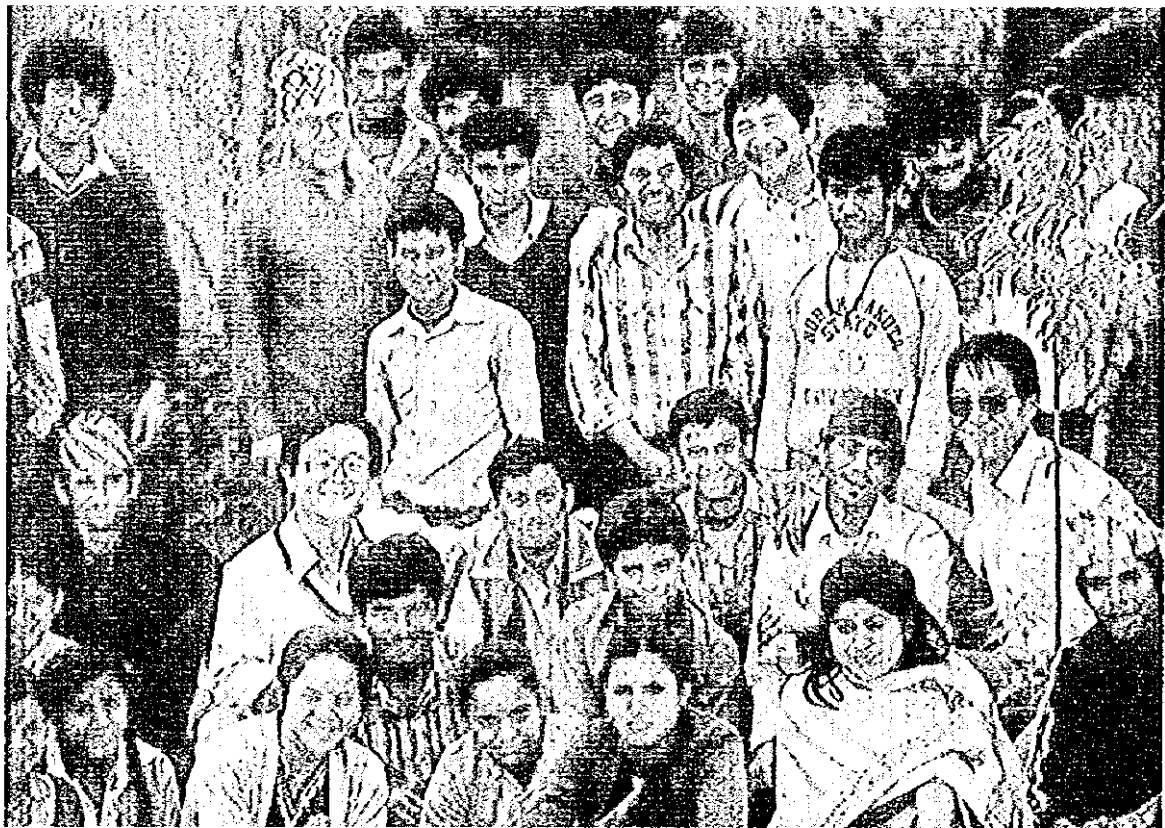
- ①直接、開発事業を行う場合
- ②現地法人(合弁会社または子会社)を通じて、開発事業を行う場合
- ③投資会社を日本に設立するなどして、開発事業を行う場合
- ④その他、JICAが特に適当と認める場合

なお、合弁会社や子会社に直接融資することが可能な場合もあります。

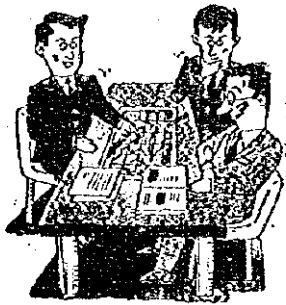
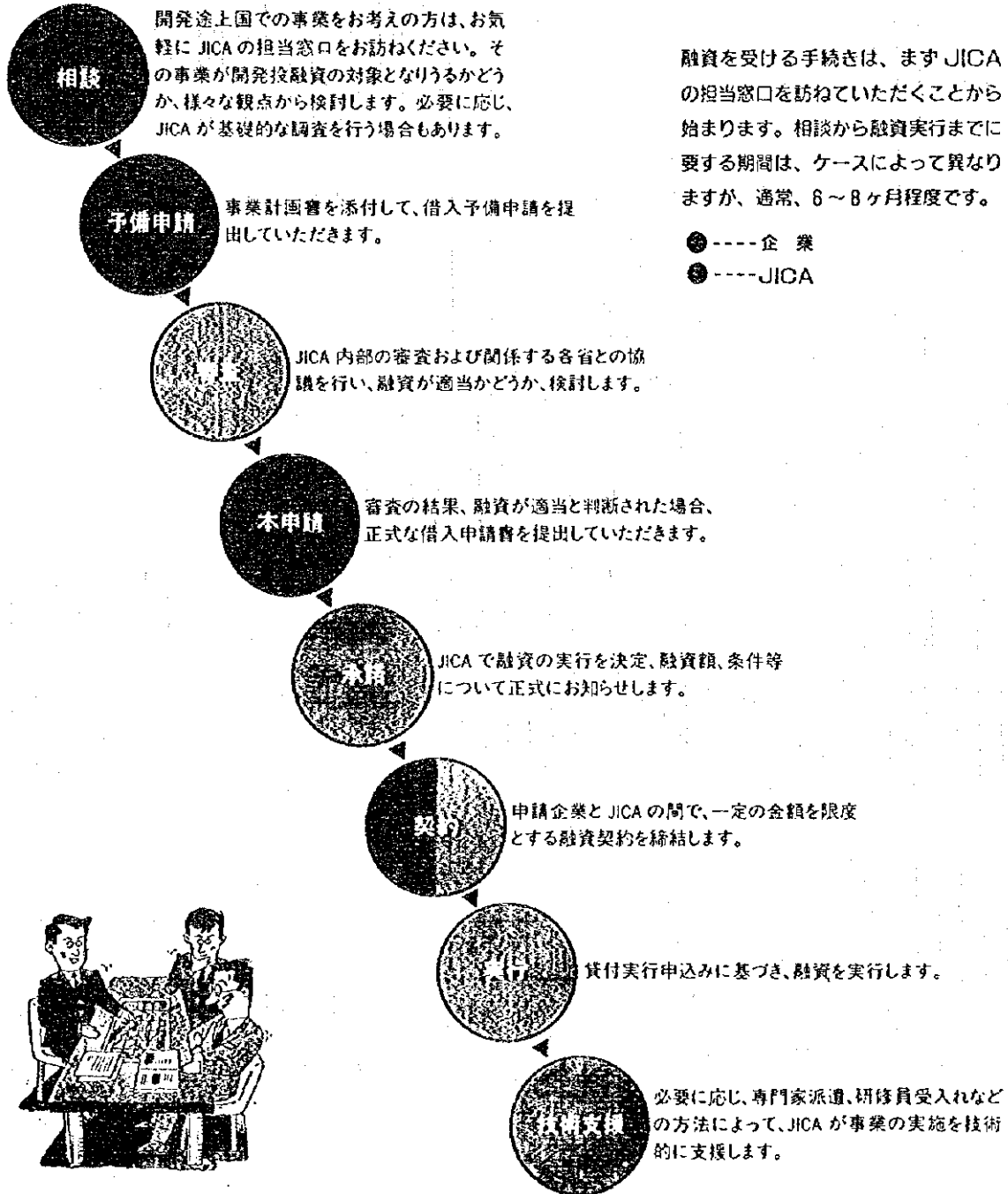
		融資条件				
		事業規模	融資比率	金利	償還期間	うち償還期間
試験的 事業	3億円以下	100%	0.75%	20年以内 (30年以内)	5年以内 (10年以内)	
	3億円 ~15億円	75% (100%)	2.5~3.5%			
	※造林および基盤整備事業については、償還期間30年以内(うち償還10年以内)とすることがあります。					
関連施設 整備事業	20億円以下	4億円以下	100%	0.75%	20年以内 (30年以内)	5年以内 (10年以内)
		4億円超	70% (100%)			
		20億円超 ~30億円	70% (100%)	2.0~3.5%		

( )内は環境保全型造林の場合

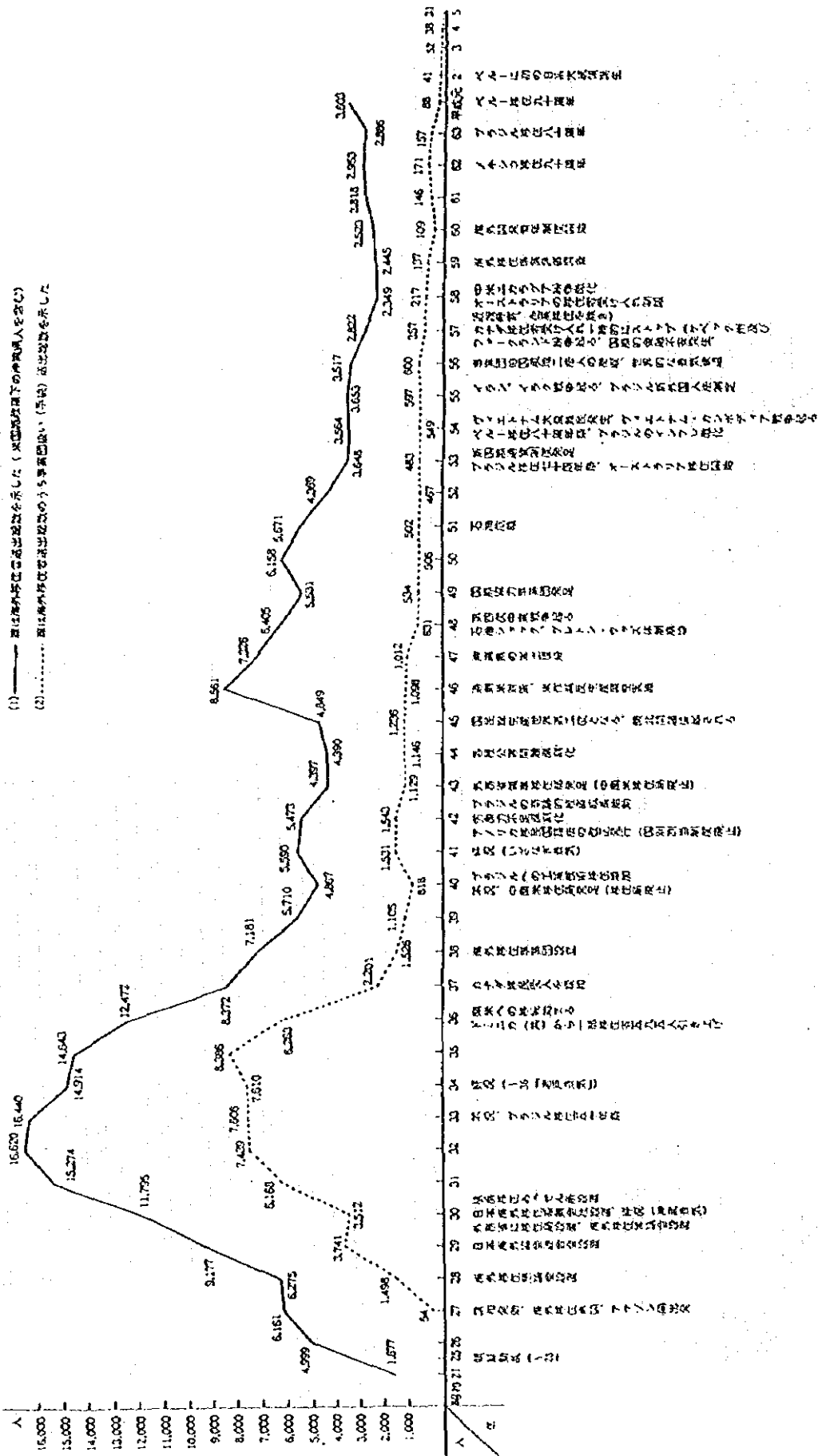
(注) 環境保全型造林とは、途上国の緑の回復に資する目的で実施される事業です。  
※融資に際しては、本邦銀行の保証が必要です。



# 相談から融資まで



戦後の海外移住推移年譜







JICA